

担当区	区	担当係	係
名 前			

北九州マラソン2023

未来へ、かける。

ボランティアマニュアル

2.19
日曜日

コース運営

D. 戸畑ブロック

チェック	担当区	集合時間		集合・休憩場所
		ボランティア	市職員	
<input type="checkbox"/>	22区・23区	8:05	7:45	牧山市民センター (講堂)
<input type="checkbox"/>	24区・25区			戸畑生涯学習センター (多目的室)
<input type="checkbox"/>	26区 13km(第4)エイドステーション	8:20	8:00	東戸畑市民センター (多目的ホール・控室)
<input type="checkbox"/>	27区			沢見市民センター (会議室1)
<input type="checkbox"/>	28区・29区			三六市民センター (講堂・学習室)
<input type="checkbox"/>	30区・31区			中原市民センター (多目的室・小会議室)
解散予定時間 12:20				

※集合場所の位置については、P.4～6の地図をご参照ください。

お問い合わせ

ご不明な点は、下記のボランティアデスクにご遠慮なくお問い合わせください。

ボランティアデスク 093-531-2573

受付時間/9:00～17:00(土・日・祝日除く)

- 集合場所のお問い合わせは、**2月17日(金)まで**にお済ませください。
- 大会前日、当日のお問い合わせは、**2月18日(土)7:00～20:00/19日(日)5:00～9:00**

目次

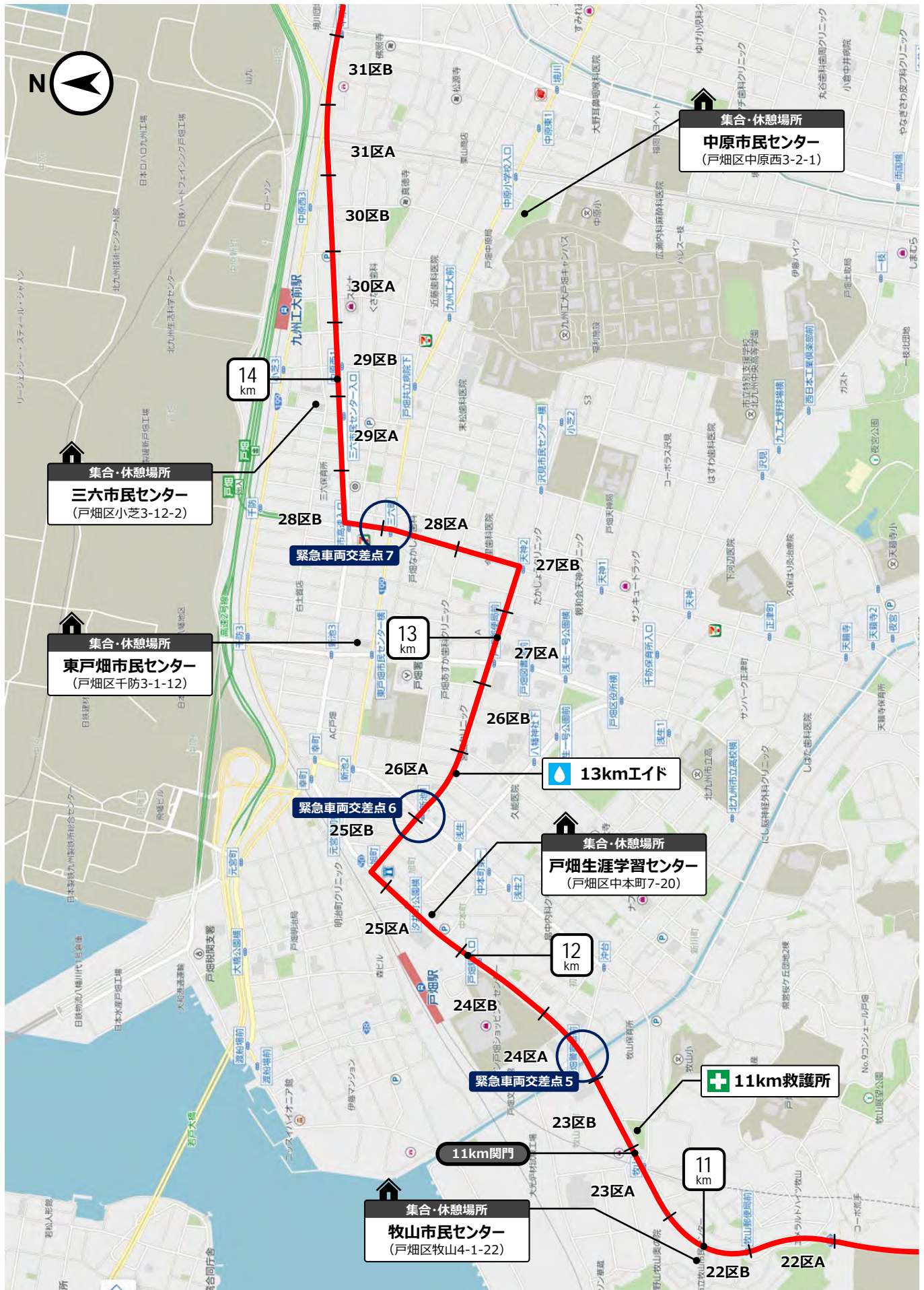
- 目次・大会概要..... 3
- D.戸畑ブロック図..... 4
- 集合・休憩場所詳細図..... 5
- ボランティアのみなさまへ..... 7
- 大会を安心・安全に実施するために【新型コロナウイルス感染症予防対策】..... 8
- ボランティア説明会で押さえておきたいポイント..... 10
- 活動上諸注意／服装識別／ゴミ分別..... 11
- コースマップ..... 12
- ランナー通過予想時間..... 14
- コース運営 概要..... 16
- ブロック長・ブロック副長..... 17
- 区長..... 18
- コース整理係..... 22
- コース上仮設トイレ一覧（予定）..... 25
- 緊急車両交差点係..... 26
- 緊急車両交差点マップ..... 28
- 収容関門係..... 30
- エイドステーション係..... 32
- エイドステーション係用図面..... 37
- コース図..... 39
- う回路案内マップ..... 60
- ナンバーカード一覧..... 62
- Q & A..... 63
- アンケート..... 64
- 傷病者対応、不審物・不審者を発見したとき、地震・火事などの緊急事態がおこった場合、
落とし物について、大会の中止について..... 66

大会スケジュール

2月18日(土)	9:00	ランナー受付開始（全種目） EXPO開場	【西日本総合展示場新館1F】 〃
	9:30	キッズマラソン開催	【あさの汐風公園】
	14:00	開会式	【西日本総合展示場新館1F】
	19:00	EXPO閉場	〃
	20:00	ランナー受付終了	〃
2月19日(日)	7:00	ファンラン受付開始	【北九州国際会議場】
	9:00	マラソン、ペアリレーマラソン スタート	【北九州市役所前】
		ファンラン受付終了	【北九州国際会議場】
		EXPO開場	【西日本総合展示場新館1F】
	10:00	ファンランスタート	【北九州国際会議場前】
	10:45	ファンラン 終了	〃
	15:00	マラソン、ペアリレーマラソン 終了	【北九州国際会議場前】
16:00	EXPO終了	【西日本総合展示場新館1F】	

- 種 目 マラソン 42.195km 日本陸上競技連盟 AIMS公認コース
ペアリレーマラソン
ファンラン3km・5km
- 主 催 北九州市・（一財）北九州市陸上競技協会
- 主 管 北九州マラソン実行委員会
- 制作運営 RKB毎日放送・毎日新聞社・にしけい・ALSOK福岡

D. 戸畑ブロック図



■ 集合・休憩場所 【詳細図】

＜牧山市民センター＞
（講堂）
戸畑区牧山4-1-22

・戸畑駅より徒歩15分



＜戸畑生涯学習センター＞
（多目的室）
戸畑区中本町7-20

・戸畑駅より徒歩2分



＜東戸畑市民センター＞
（多目的ホール・控室）
戸畑区千防3-1-12

・戸畑駅より徒歩20分



■ 集合・休憩場所 【詳細図】

〈沢見市民センター〉
(会議室1)
戸畑区小芝2-1-4

- ・九州工大前駅より徒歩15分
- ・戸畑区役所より徒歩10分



〈三六市民センター〉
(講堂・学習室)
戸畑区小芝3-12-2

- ・九州工大前駅より徒歩5分



〈中原市民センター〉
(多目的室・小会議室)
戸畑区中原西3-2-1

- ・九州工大前駅より徒歩10分

※移転中
(2022年12月現在)



ボランティアのみなさまへ

ボランティアの皆さんには、市内はもちろん全国から参加する1万人を超えるランナーが安全・安心に大会を楽しめるよう、運営をサポートしていただきます。活動にあたって、いくつかのお願いごとがありますので、ご協力よろしくをお願いします。

北九州マラソンボランティア 心得その1

『とにもかくにも安全第一!!』

ランナー、ボランティア、応援の方、大会関係者、通行する人や車、近隣にお住いの方や事業所の皆さんなど、すべての方にとって安全に大会を運営できるよう、それぞれの場所にご留意いただきながら活動をお願いします。

また、具合の悪いランナーやボランティアなどがいた際は迷わず対応できるよう、救護本部に連絡、または119番通報する流れを把握しておきましょう。（当マニュアルの背表紙に記載しています）

マスクをしていても
笑顔は伝わります!!

笑顔で
おもてなし

北九州マラソンボランティア 心得その2

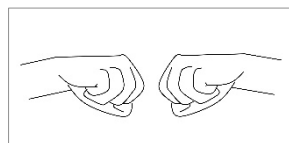
『ボランティアの笑顔なくしてランナーの笑顔なし!!』

「がんばっとる人を見たら、ほっとけんちゃね!」とキタキュー人の熱〜い気質で、良い意味でのお節介(=おもてなし)をお願いします。みなさんの温かい心づかいと笑顔のおもてなしは、きっとランナーの心に残ることでしょう。

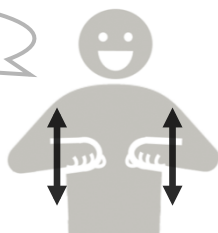
障害のあるランナーも参加しています。筆談・手話など特性に応じたコミュニケーションをとる、要補助者用更衣室(スタート会場・フィニッシュ会場のみ)の場所を案内できるようにしておくなど、すべてのランナーにサポート・応援の気持ちを示しましょう。

応援の気持ちを示す手話

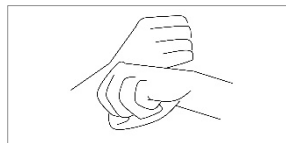
頑張ってください!



両手をグーにして、両腕を胸の前で水平に構える。両手をグーのまま、上下に2回動かす。



お疲れ様でした!



左の手のひらを下にしてグーにする。右手もグーにして、左手首を2回たたく。



北九州マラソンボランティア 心得その3

『マナーアップでみんなニッコリ!!』

すべての方にとって、気持ちの良い大会になるよう、マナーアップにご協力ください。

- 活動場所への移動には、公共交通機関を利用しましょう。
- ごみ拾いにご協力をお願いします。
- 長時間にわたる活動場所では交替で休憩をとるなど、助け合いながら活動しましょう。
- 許可された施設・店舗以外でのトイレ利用や休憩などはお控えください。
- ボランティア用のウェアは目印です。一番上(コートなどの上)に着用してください。ただし、休憩中はウェアを脱いでください。

大会を安心・安全に実施するために

【新型コロナウイルス感染症予防対策】

今大会は、安心・安全を最優先に大会を実施するにあたり、国の感染症予防対策や日本陸上競技連盟の「ロードレース開催についてのガイダンス」に基づき、感染状況に応じた対策を講じます。

また、コロナ禍において、北九州マラソンを安全に開催するためには、ボランティアの方を含め、大会関係者の皆さまのご協力が不可欠です。

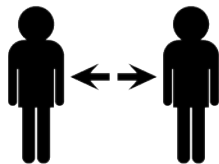
毎年ご協力をいただいているボランティアの皆さんには「いつもと違うな」と感じることもあると思いますが、感染予防対策の徹底についてご協力をよろしくお願いします。

ボランティア活動に際して守っていただくこと

大会前後の体調管理 および検温の実施



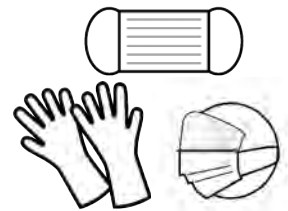
フィジカル ディスタンス の確保



手指消毒の徹底



不織布マスク、手袋、 アイガード等の装着

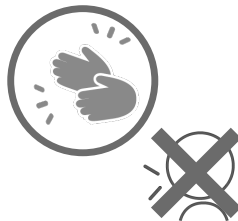


※活動内容により異なる
(次ページ参照)

大声は出さず 不必要な会話は控える



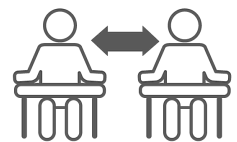
拍手で応援し ハイタッチはしない



机の上などを こまめに除菌



休憩や昼食の際 は向かい合わない 会話はしない



【集合時の体調管理チェックシートの確認及び検温実施について】

新型コロナウイルス感染症予防対策のため、集合時に市職員による検温を受けてください。37.5℃以上ある場合、または風邪の症状がある場合は活動に参加できません。

体調管理チェックシートの確認は活動日に集合場所で行います。必要事項を記入の上、必ずお持ちください。

対象	提出先	備考
ボランティア	市職員	団体・グループ・ファミリーの代表者がメンバーの分を取りまとめた場合は、代表者が市職員へ提出
市職員 (区長、ブロック長・ブロック副長を除く)	区長	ボランティアと市職員の分をまとめて区長へ提出
市職員(区長)	事務局	ボランティアと市職員(区長含む)の分をまとめて後日事務局に提出
市職員(ブロック長・ブロック副長)	事務局	自身の分を後日事務局に提出

【活動内容別 感染対策装着品】

活動開始前に、市職員が装着品を配布します。アイガードの装着にあたり、不織布マスクの装着が必要となりますご注意ください。（可能な限り、自宅から不織布マスクをご着用の上、ご参加ください）

ボランティア活動内容	不織布マスク	アイガード	ビニール手袋
コース整理係_コース整理担当	○	—	—
コース整理係_距離表示担当	○	—	—
コース整理係_トイレ案内担当	○	—	—
コース整理係_迂回路案内担当	○	○	—
緊急車両交差点係	○	—	—
収容関門係	○	○	○
エイドステーション係	○	○	○

※こまめに手指消毒を行ってください。ビニール手袋を装着する場合は、定期的にとりかえてください。

ボランティア説明会で、押さえておきたいポイント

※団体・グループ・ファミリーの代表者は、必ず活動日までに以下の事項をメンバーへお伝えください。

①集合時間・場所の確認

スタッフパス（シール）とマニュアルにご自身で記入してください。
氏名とニックネーム（任意）もご記入ください。

②活動内容の確認

自分の担当係と活動場所の位置（目印となる建物など）を必ず確認してください。

③当日は、必ずボランティアウェア・キャップを着用（スタッフパスは貼付）

スタッフパスは見える位置に貼り、マニュアルも持参してください。

④皆様のリーダーは『北九州市職員』、『ボランティアリーダー』

当日は、市職員・ボランティアリーダーの指示により活動を行ってください。状況によっては、警察官・ガードマン（警備員）・審判員（JAAF帽子着用）の指示に従ってください。

⑤・傷病者対応に困ったら、スタッフパスに記載の『救護本部』に連絡!! ・意識がない方を見つけたら、迷わず119番通報!!

あわてずに、落ち着いて対応しましょう。
何よりもまず命が大優先です。緊急時は迷わず119番に通報してください。

⑥集合場所で体調管理チェックシートの記入・提出

事前に体調管理チェックシートを記入し、活動日の集合場所で提出してください。

■ 活動上諸注意

当日の欠席、遅刻の連絡先

- やむをえない事情で当日に欠席、遅刻する場合は、北九州マラソンボランティアデスクに必ず連絡してください。
- また事前にお分かりの場合も必ずボランティアデスクに連絡してください。

北九州マラソンボランティアデスク TEL: 093-531-2573

受付時間 9:00～17:00 (土日祝除く)

大会前日・当日 7:00～20:00 2月18日(土)

受付時間 5:00～9:00 2月19日(日)

※ボランティアデスクの開設期間は2月28日(火)までです。

◆ 欠席の場合、配布したボランティアウェア、キャップは返却してください。(送料は自己負担)

送付先: 〒803-8501 北九州市小倉北区城内1-1 北九州市役所2階 北九州マラソン実行委員会宛

◆ 原則として、活動中の早退、途中参加はできません。

活動場所への移動

- 原則として、集合場所までは「公共交通機関、徒歩など」で移動してください。(駐車場はありません) 移動に際しての交通費やその他の報酬などは支給されません。

当日持ってくるもの

- スタッフパス ● ボランティアマニュアル(この冊子) ● ボランティアウェアとキャップ
- マスク(不織布) ● 体調管理チェックシート ● 携帯電話、スマートフォン(お持ちの場合) ● 筆記用具
- 防寒具(カイロなど)、雨具(透明ビニールレインコートなど) ● 時計(もしくは時刻が確認できるもの)

個人の貴重品、荷物など

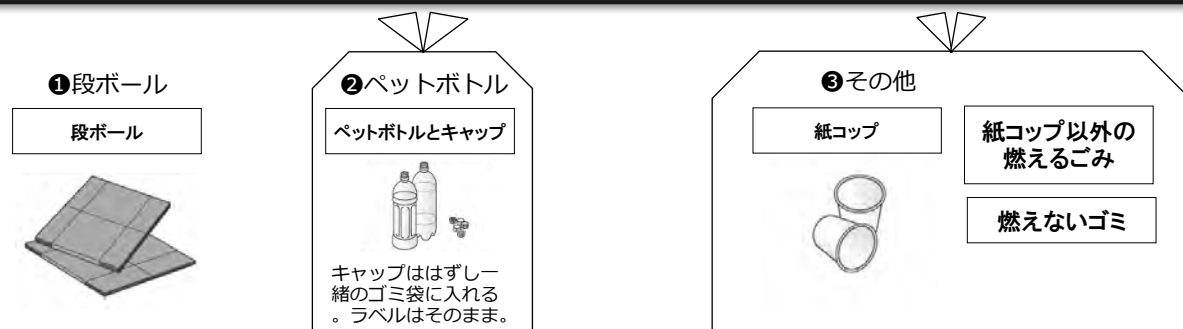
- ボランティアの荷物置き場、預かり場所はありません。
- ウェストポーチやリュックなど、必ずご自身で管理してください。
- 貴重品や荷物の盗難、紛失に関して主催者側は一切責任を負いません。

■ 服装識別

担当	帽子	ウェア
市職員	白	オレンジ ※ブロック長・副長はビブス着用
ボランティア	白	黄

担当	帽子	ウェア
救護	赤	赤
AEDサポート隊	ナシ	赤ビブス
審判員	紺 「JAAF」表記あり	紺または黒

■ ゴミ分別



見開きのため、別A3ファイルにて作成

見開きのため、別A3ファイルにて作成

ランナー通過予想時間

距離	kmLAP TOTAL TIME	フルマラソン(制限時間 6時間/9:00→15:00)				
		男子先頭	女子先頭	最後尾	先頭～最後尾 タイム差	地点
		3'15"/km	3'48"/km	8'10"/km		
0km	スタート	9:00:00	9:00:00	9:15:00	0:15:00	北九州市役所
1km		9:03:15	9:03:48	9:23:10	0:19:55	小倉西郵便局前交差点
2km		9:06:30	9:07:36	9:31:20	0:24:50	東筑紫短期大学前
3km		9:09:45	9:11:24	9:39:30	0:29:45	到津の森公園入口前
3.1km	3km関門	9:10:05	9:11:46	9:40:19	0:30:14	到津の森公園前
4km		9:13:00	9:15:12	9:47:40	0:34:40	昭和交差点手前
5km	5km(第1)エイドステーション	9:16:15	9:19:00	9:55:50	0:39:35	三条橋交差点
6km		9:19:30	9:22:48	10:04:00	0:44:30	上本町交差点前
7km		9:22:45	9:26:36	10:12:10	0:49:25	東田3丁目南交差点先
7.5km	8km(第2)エイドステーション、8km関門、8km救護所	9:24:23	9:28:29	10:16:15	0:51:52	いのちのたび博物館前
8km		9:26:00	9:30:24	10:20:20	0:54:20	東田3丁目交差点先
9km		9:29:15	9:34:12	10:28:30	0:59:15	枝光本町交差点前
10km	10km(第3)エイドステーション	9:32:30	9:38:00	10:36:40	1:04:10	九国大附属高入口交差点
11km		9:35:45	9:41:48	10:44:50	1:09:05	市立牧山市民センター向かい
11.3km	11km関門、11km救護所	9:36:44	9:42:55	10:47:17	1:10:33	牧山交差点
12km		9:39:00	9:45:36	10:53:00	1:14:00	FARO戸畑駅前ビル前
12.6km	13km(第4)エイドステーション	9:40:57	9:47:52	10:57:54	1:16:57	新池1丁目交差点先
13km		9:42:15	9:49:24	11:01:10	1:18:55	戸畑郵便局交差点先
14km		9:45:30	9:53:12	11:09:20	1:23:50	中原西1丁目交差点手前
15km		9:48:45	9:57:00	11:17:30	1:28:45	真彌館高校手前
15.3km	15km関門、15km救護所	9:49:44	9:58:07	11:19:57	1:30:13	真彌館高校下
15.5km	15km(第5)エイドステーション	9:50:23	9:58:53	11:21:35	1:31:12	真彌館高校先
16km		9:52:00	10:00:48	11:25:40	1:33:40	日明5丁目交差点付近
17km		9:55:15	10:04:36	11:33:50	1:38:35	マックスバリュ小倉愛宕店前
17.9km	18km(第6)エイドステーション	9:58:11	10:08:01	11:41:11	1:43:00	ローソン 北九州トラックステーション店前
18km		9:58:30	10:08:24	11:42:00	1:43:30	東港公園グラウンド前
19km		10:01:45	10:12:12	11:50:10	1:48:25	日本製鉄株式会社西門前
20km		10:05:00	10:16:00	11:58:20	1:53:20	浅野3丁目交差点手前
20.3km	20km関門、20km救護所	10:05:59	10:17:07	12:00:47	1:54:48	小倉駅(新幹線口)交差点手前
20.4km	ベアリレーマラソン中継所、20km(第7)エイドステーション	10:06:18	10:17:30	12:01:36	1:55:18	小倉駅(新幹線口)交差点前
21km		10:08:15	10:19:48	12:06:30	1:58:15	末広1丁目1交差点前
21.098km	中間点(ハーフ)	10:08:35	10:20:10	12:07:19	1:58:44	末広1丁目12交差点前
22km		10:11:30	10:23:36	12:14:40	2:03:10	株式会社マツモト高浜工場前
23km	23km(第8)エイドステーション	10:14:45	10:27:24	12:22:50	2:08:05	大綱株式会社前
24km		10:18:00	10:31:12	12:31:00	2:13:00	永和工業前
25km		10:21:15	10:35:00	12:39:10	2:17:55	株式会社ウラヤマ前
25.4km	25km(第9)エイドステーション	10:22:33	10:36:30	12:42:26	2:19:53	門司駅前北交差点手前
25.5km	25km関門、25km救護所	10:22:53	10:36:53	12:43:15	2:20:22	門司駅前北交差点
26km		10:24:30	10:38:48	12:47:20	2:22:50	向井鉄工所前
27km		10:27:45	10:42:36	12:55:30	2:27:45	ニッカウキスキー門司工場前
27.2km	27km(第10)エイドステーション	10:28:24	10:43:20	12:57:08	2:28:44	ニッカウキスキー門司工場前
28km		10:31:00	10:46:24	13:03:40	2:32:40	セブンイレブン門司片上shore店前
28.8km	29km関門、29km救護所	10:33:36	10:49:26	13:10:12	2:36:36	門司シーサイドプラザ前
29km		10:34:15	10:50:12	13:11:50	2:37:35	餃子の王将前
30km		10:37:30	10:54:00	13:20:00	2:42:30	ホテルルートイン門司港前
30.4km	30km(第11)エイドステーション	10:38:48	10:55:30	13:23:16	2:44:28	西海岸2号上屋前
30.4km	30km(第12)エイドステーション	10:38:48	10:55:30	13:23:16	2:44:28	西海岸2号上屋前
31km		10:40:45	10:57:48	13:28:10	2:47:25	門司港警察署レトロ警察官詰所前
32km	32km関門、32km救護所	10:44:00	11:01:36	13:36:20	2:52:20	西海岸駐車場前
33km		10:47:15	11:05:24	13:44:30	2:57:15	株式会社マッドマックス向かい
34km		10:50:30	11:09:12	13:52:40	3:02:10	リッツグランドヒルズ門司店向かい
35km		10:53:45	11:13:00	14:00:50	3:07:05	梶山倉庫8号前
35.3km	35km(第13)エイドステーション	10:54:44	11:14:07	14:03:17	3:08:33	ニッカウキスキー門司工場前
35.8km	36km関門、36km救護所	10:56:21	11:16:02	14:07:22	3:11:01	関門ロジスティクス
36km		10:57:00	11:16:48	14:09:00	3:12:00	日糖産業株式会社前
37km		11:00:15	11:20:36	14:17:10	3:16:55	北九州市漁業協同組合前
37.7km	38km(第14)エイドステーション	11:02:32	11:23:15	14:22:53	3:20:21	門司駅前北交差点先
38km		11:03:30	11:24:24	14:25:20	3:21:50	アモーレヴォレサンマルコ前
39km		11:06:45	11:28:12	14:33:30	3:26:45	赤坂海岸東交差点前
39.9km	40km関門、40km救護所、40km(第15)エイドステーション	11:09:41	11:31:37	14:40:51	3:31:10	延命寺臨海公園前
40km		11:10:00	11:32:00	14:41:40	3:31:40	延命寺臨海公園先
41km		11:13:15	11:35:48	14:49:50	3:36:35	末広2丁目バス停前
42km		11:16:30	11:39:36	14:58:00	3:41:30	国際会議場入口交差点手前
42.195km	フィニッシュ	11:17:09	11:40:20	15:00:00	3:42:51	北九州国際会議場前

■ コース運営 概要

区・ブロックについて

本大会では、北九州市役所前のスタートから門司港を折り返して北九州国際会議場前にフィニッシュする全区間を1区間約250メートルの【区】に分けて運営管理を行う。更に、複数の【区】をまとめて【ブロック】とし、隣接する【区】間の調整・連携をはじめ広域的で効率的な運営を図る。

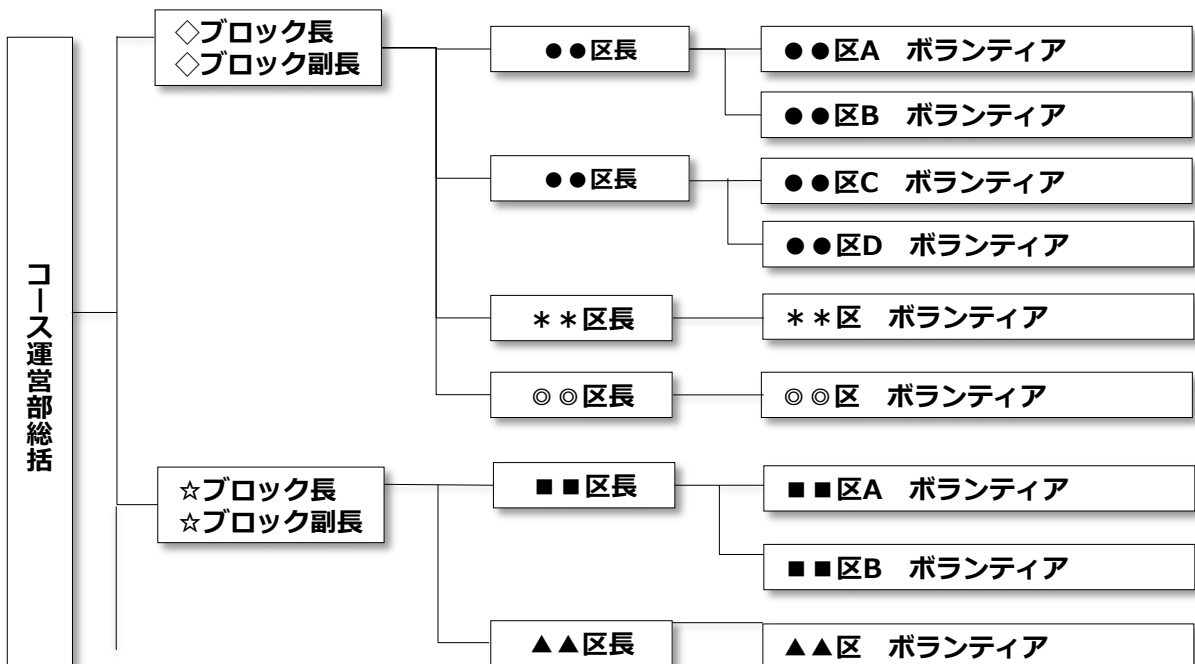
同区間の往復については1つの区として管理する。（国道199号線を往復で使用するF浅野・赤坂ブロック～H門司港ブロックなど）

ブロック	区	区間		
		往路	復路	
A 田町・到津ブロック	1区A ～ 8区B	16 区間	0.39km → 3.63km	
B 高見・中央ブロック	9区A ～ 13区C	16 区間	3.63km → 6.65km	
C 東田・枝光ブロック	14区A ～ 21区B	17 区間	6.65km → 10.69km	
D 戸畑ブロック	22区A ～ 31区B	20 区間	10.69km → 14.87km	
E 日明・東港ブロック	32区A ～ 40区B	21 区間	14.87km → 19.69km	
F 浅野・赤坂ブロック	41区A ～ 48区C	21 区間	19.69km → 23.72km	42.17km ← 38.94km
G 門司ブロック	49区A ～ 55区B	16 区間	23.72km → 27.44km	38.94km ← 35.22km
H 門司港ブロック	56区A ～ 64区C	19 区間	27.44km → 31.85km	35.22km ← 31.85km

全 146 区間

運営体制

各ブロックには、ブロック長1名・ブロック副長1名を配置。各区には区長を概ね各2区間に1人を配置。



業務連携の
お願い

コース整理・緊急車両交差点・エイドステーション・収容関門・救護所の担当はそれぞれ関連がある業務です。大会の円滑な運営のために連携・協力してください。

※人手が不足している場合は、業務の垣根を越えて協力しあうようにしてください。

■ **ブロック長・ブロック副長**

業務概要

担当ブロックの統括。ブロック副長はブロック長の補佐として連携をとりながら活動する。

● **各区長からの報告確認→コース運営部総括へ報告**

「コース準備完了」「コース撤去完了」について各区長から報告を受け、担当ブロックの全区の完了報告後、コース運営部総括へ報告する。

※A～Eブロック→コース運営部総括（前半）へ報告、F～Hブロック→コース運営部総括（後半）へ報告。

● **拠点（下図参照）をベースに、ブロック内を巡回**

コース上の運営が円滑に行われているか巡回を行う。

● **各区長からの問い合わせ対応、大会本部からの連絡事項や緊急対応**

区長からの問い合わせに対応。ランナーや観客などの緊急対応等について、大会本部と連絡をとり合う。

※事前に配布する携帯電話について、充電量と簡単な操作方法を確認しておく。

※ボランティア名簿など各種資料をイントラからダウンロード・印刷しておく。

業務の流れ

① **業務開始前あいさつ**

審判員（JAAF帽子を着用）、警察、各区長、ガードマン（警備員）、ボランティアとあいさつ等をし、連携をとりやすくしておく。

② **準備完了報告**

コース上のボランティア配置・コーン等の設置準備について、ブロック内全区長から完了報告を受けたら、コース運営部総括へ連絡する。区長からの問い合わせで判断がつかない場合は、コース運営部総括へ相談する。（電話が集中した際は、ショートメールで報告が届く事もある）

※ボランティアの大幅な欠員→運営に支障をきたす数の欠員があった場合、近隣区のボランティアを転配するなどして対応。

※資材がない→資材部へ問い合わせ、他の資材での代用などを指示。

③ **ブロック内巡回**

報告完了後、ブロック長とブロック副長でエリアを分担し、ブロック内を巡回する。

④ **コース撤去完了→終了解散の報告**

ランナー通過後、コース上の設置物の撤去が完了したら各区長から報告が入る。

ブロック内全区のコース撤去完了を報告後、コース運営部総括へ連絡する。

⑤ **業務終了後あいさつ**

開始前同様、審判員等と終了のあいさつを行う。

（ボランティアは各区長の指示で活動場所付近で解散となる）

⑥ **携帯電話・ビブスの返却**

使用した携帯電話（充電器も含む）とビブスは、集合・休憩場所で管理担当者に返却。（P.21参照）

業務終了

----- 【ブロック別 拠点一覧】 -----

	ブロック名	地点	ブロック長・副長 拠点	場所	区分	集合時間	集合場所
A	田町・到津ブロック	3.1km	3km関門	到津の森公園前	7区B	7:20	到津の森公園(子どもホール)
B	高見・中央ブロック	5.6km	5km(第1)イト・ステーション付近	三条橋付近	11区A	7:20	大蔵市民センター（多目的ホール）
C	東田・枝光ブロック	7.5km	8km救護所	いのちのたび博物館前	15区B	7:45	いのちのたび博物館（入口右手 ショップ奥の休憩ルーム）
D	戸畑ブロック	12.6 km	13km(第4)イト・ステーション付近	ふれあい薬局戸畑店付近	26区	7:45	戸畑生涯学習センター（多目的室）
E	日明・東港ブロック	15.3km 17.9km	15km救護所 18km(第6)イト・ステーション付近	真姫館高校下 0-ソノ北九州トラックステーション	33区A 38区A・C	8:00	日明市民センター（会議室大）
F	浅野・赤坂ブロック	20.3km 39.9km	20km救護所 40km救護所	小倉駅新幹線口交差点手前 コゲツ産業駐車場	42区B 47区B	8:25	日本製鉄九州製鉄所小倉西門（駐車場）
G	門司ブロック	25.5km 37.1km	25km救護所	門司駅前北交差点	52区A	8:25	門司赤煉瓦プレイス（赤煉瓦ホール）
H	門司港ブロック	28.8km	29km救護所	シーサイドプラザ前	58区A	8:25	ホームセンターナフコ門司シーサイド店（駐車場）

※集合時間はブロック長・副長の時間を記載。ボランティアの集合時間は当マニュアル表紙参照。

区長

業務概要

- 担当区を統括し、ガードマン（警備員）やボランティアなどと連携をとりながら活動する。
※1つの区に区長が複数いる場合、P.37以降コース図内の区長名に★印がある方がリーダーとなる。
- 「コース準備完了」「コース撤去完了」についてブロック長（またはブロック副長）に報告する。
- 担当区のコース上の運営が円滑に行われているか巡回を行う。
- コース上での問い合わせに対応する。ランナーや観客などの緊急対応等については、ブロック長（またはブロック副長）と連絡をとり合う。

業務の流れ

①集合・点呼

- 担当区の各係（緊急車両交差点係、収容関門係、エイドステーション係など）の市職員と顔合わせをする。（P.37以降コース図内に担当者名の記載あり）
- 集合時間になったら「〇〇区」と書かれた目印を掲げ、担当区のボランティア名簿（コース整理担当のみ）をもとに出欠を確認する。（団体は代表者のみが集合場所に来て出欠を報告する場合もある）
※コース整理以外のボランティア出欠状況については、各係の担当市職員に確認する。
※運営に支障をきたすほどの欠員が出た場合は、ブロック長に連絡し近隣区からの応援を求める。
- ボランティア・市職員の体調管理チェックシートの確認と検温を行う。検温で37.5℃以上の方は再検温を実施し、再検温の結果が37.5℃以上の場合は、帰宅の指示を出す。（代表者のみが集合場所に来ている場合は、各配置場所にて体調管理チェックシートの確認・検温を行う）

◆軽食の管理について【22区～64区のみ】

活動時間が長い22区以降は、軽食の支給がある。区長は担当区の人数分の軽食が配達されているかを確認する。（配達数については事前にイントラにて掲示する糧食配布リストを参照してください）

※軽食は交通規制が始まる前には配達される。

※ボランティア・市職員・救護所の医療関係者など、人数分のみ軽食の準備あり。エイドステーションのある区は、協賛企業が用意されていることがある。（ただし事前に発注依頼のあった協賛社のみ）

※ボランティアが解散した後、ボランティアの欠席等により余った軽食については、施設管理者等へ配布するなど、臨機応変に対応する。

②ボランティアの移動及び配置

- 集合場所から配置場所までボランティアを引率し移動する。
- 移動の際、自分の担当区の審判員（JAAF帽子着用）・ガードマン（警備員）とも顔合わせする。
ガードマンとコーン設置の段取りについて確認を行う。
- P.37以降コース図に基づき、それぞれのボランティアを配置する。
- 解散時の再集合場所についても案内。場所については区長の判断で指定する。担当区に収容関門がある区長（20km関門のある42区以外）は収容関門係ボランティアにも再集合場所を案内する。

③資材の確認（資材置場の場所、資材の数はP.37以降コース図内の各担当区を参照）

- カラーコーン、看板、感染対策装着品などの資材を確認する。不足等で運営に支障をきたす恐れがある場合は、ブロック長もしくはコース資材部（配布する携帯電話に「コース 資材部」で番号登録あり）に問い合わせる。
※感染対策装着品は、活動内容ごとに該当するものを配布する。（P.9参照）
※不織布マスクを着用していないボランティアには不織布マスクを配布する。
- ゴミ袋は資材置場Aのコーンの中に入っている。ゴミ袋をボランティアに配布し、ランナーが走行時に出すゴミの回収や、ランナー通過後の片付け・ゴミ拾いに使用するよう伝える。
※19～25区、56～64区は大会前に区長に配布するため、大会当日持参し現地でボランティアに配布する。
※余ったゴミ袋は回収したゴミと一緒に集合・休憩場所、または最寄りのエイドステーションに持って行く。

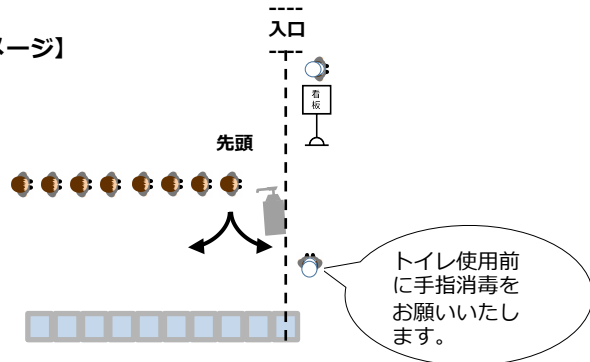
区長

業務の流れ

④資材設置

- ガードマンがコーンの設置を始めたら、一緒に設置を行う。
- トイレがある区については、トイレ設備に異常がないかを確認する。
- トイレ設備確認の際に、トイレに並ぶ列の先頭部分に、消毒液の設置を行う。

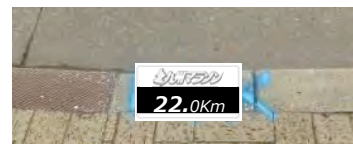
【消毒液設置イメージ】



- 距離表示看板については、「距離表示」担当のボランティアに看板を渡し、所定の場所に立つよう指示する。

※距離表示看板の位置は、コース路上にあるシールまたはマーキング（下写真参照）を確認。（「あと〇km」の看板位置は白色または黄色ペンキで「LO」と表示）

【コース路上マーキング】



- トイレ看板(立て看板)については、「トイレ案内」担当のボランティアと共に所定の場所に立てる。

※トイレ看板は、仮設トイレが設置された場所（駐車場や公園など）の出入口手前に設置。仮設トイレが走路から1本入った歩道にある場合は、曲がり角手前に設置する。

- トイレ看板はランナーから見える位置・方向になるよう留意する。
- トイレ看板の前を観客等がふさいでいる場合は、移動をお願いする。

【トイレ看板設置例（イメージ）】



⑤ブロック長にコース準備完了の報告→担当区内の巡回

- ボランティア配置と資材設置が完了した旨をブロック長もしくはブロック副長に報告。
 ※ブロック長・ブロック副長が携帯に出られない場合は、ショートメールで報告も可。
 （例：「〇〇区ボランティア・資材配置完了」）
- 区内を見てまわり、コースや沿道の様子を確認する（コースに出ている観客等がないか、看板の向きが間違っていないかなど）。また、ボランティアなどからの問い合わせに対応する。
- 必要に応じボランティアの交替・休憩を指示する。
 ※トイレ休憩時はボランティアウェアを脱ぐように伝える。
 ※トイレ許可された施設・店舗以外でのトイレ休憩は行わないよう伝える。

区長

業務の流れ

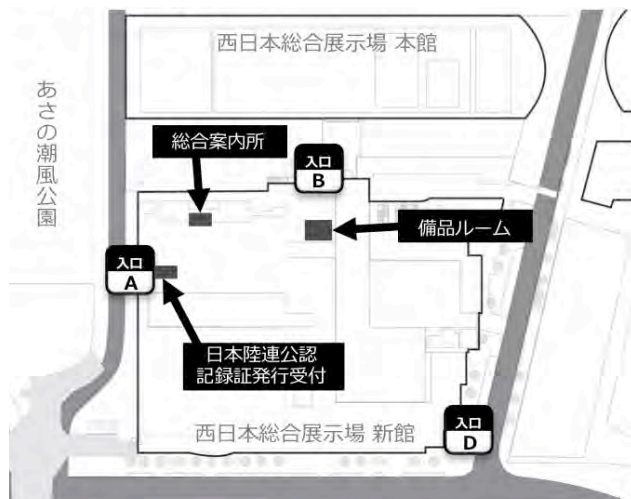
⑥資材撤去・ゴミ拾い

- 最後尾ランナーの通過後、コース上の資材撤去を始める。資材は元の資材置場に戻す。（注意事項はP.24参照）
※交通規制は予定より早く解除される場合があるので、安全に配慮して作業を行う。
- 資材の撤去が終わったら、周辺のごみ拾いをする。
- ゴミは集合・休憩場所か最寄りのエイドステーション（近くにエイドステーションがない場合は集合・休憩場所）へ持って行く。
※持ち込まれたゴミは、交通規制解除後に大会本部スタッフまたはパッカー車が回収する。
※各エイドステーション、41区～64区の集合・休憩場所はパッカー車が回収を行うため、解散予定時刻までにゴミを持って行き、道路側の分かりやすい場所に置く。（建物内に置くとパッカー車の回収が難しくなるため注意する）

⑦コース撤去完了をブロック長へ報告→終了解散

- 「コース撤去完了」の報告をブロック長もしくはブロック副長へ行う。
- 担当区のボランティアと再集合場所に集合し、あいさつをして解散。
※解散時のあいさつの際、各ボランティアから巻末アンケートを回収する。
※収容関門係は市職員が収容バスに同乗し不在になるため、担当区内に収容関門のある区長はボランティア再集合の際に、収容関門係ボランティアも一緒にあいさつ・解散を行う。（42区の20km関門は収容バスがないので、収容関門係の市職員があいさつ・解散を行う）
- 集合・休憩場所に携帯電話・充電器・検温器を返却する。落とし物を預かった場合は、一緒に集合・休憩場所の管理担当者（次ページ参照）へ渡す。
※42区、43区の区長は、携帯電話・充電器・検温器を西日本総合展示場新館の備品ルームに返却。落とし物はフィニッシュ会場総合案内所に渡す。

【フィニッシュ会場図】



事前準備の
お願い

【配布された携帯電話の確認】大会前々日までに事務局から配布した携帯電話は、充電量と簡単な操作の確認をしておいてください。※大会当日は、大会本部から電話がかかってくる場合があるため、着信音を大きく設定してください。

【検温器の確認】携帯電話と一緒に検温器をお配りしますので、不具合がないかを確認しておいてください。

【担当区のボランティア名簿】イントラにボランティア名簿等を掲示しますので、各自でダウンロード・印刷してください。当日は出欠状況を記入し、大会終了後事務局へご提出ください。

【集合場所での目印】集合場所には複数区のボランティアが集合するため、目印となる「○○区」と書かれた紙を掲示していただきます。目印の紙は、データをイントラに掲示しますので、各自でダウンロード・印刷してお持ちください。

【集合・休憩場所への連絡（担当者のみ）】区長の中で、集合・休憩場所の管理担当者は、事前に施設へ連絡を入れてください。※管理担当者・業務の詳細についてはP.21を参照ください。

【備考】

※45区A～54区Aの区間は、審判員が二部制となるため、一部の審判員が途中交代する。

■ 区長

集合・休憩場所の管理業務

※区長の中で、集合・休憩場所の管理担当者が対象

- 集合・休憩場所の施設管理者への事前電話連絡（2月16日（木）までにお願ひします）
下表に◎の印が入っている管理担当者は集合・休憩場所として使用させていただく旨を施設管理者へ連絡してください。（連絡先はイントラに掲出）
- 集合・休憩場所の使用終了後の施設管理者への報告
- 各区長等から回収した携帯電話、忘れ物等の集約
- 集合・休憩場所を巡回する大会本部スタッフへ、携帯電話・忘れ物・ゴミ等の引継ぎ
※交通規制の解除後、大会本部スタッフが各種回収のため集合・休憩所を回るので、市職員から返却された携帯電話（充電器含む）、検温器、忘れ物、ゴミ等を渡してください。

ブロック名	区分	集合・休憩場所		★ラフテア集合時間	解散予定時間	管理担当者
A 田町・到津 ブロック	1・2区	小倉北柔剣道場	◎	7:40	10:30	島尻 香奈
	3・4区	到津市民センター	◎	7:40	10:30	鎌田 郁代
	5～8区	到津の森公園	◎	7:40	11:10	松本 和浩
B 高見・中央 ブロック	9・10区	高見市民センター	◎	7:40	11:10	佐熊 貴将
	11・12区	大蔵市民センター	◎	7:40	11:10	安藤 祐介
	13区	レインボープラザ	◎	7:40	11:40	浅野 真矢
C 東田・枝光 ブロック	14～16区	いのちのたび博物館	◎	8:05	11:40	井上 昭彦
	17・18区	枝光本町商店街アーケード入口		8:05	11:40	小松 昭
	19～21区	枝光北市民センター	◎	8:05	11:40	吉竹 直人
D 戸畑 ブロック	22・23区	牧山市民センター	◎	8:05	12:20	長田 有司
	24・25区	戸畑生涯学習センター	◎	8:05	12:20	安武 美奈
	26区	東戸畑市民センター	◎	8:20	12:20	山村 卓也
	27区	沢見市民センター	◎	8:20	12:20	清永 真白
	28・29区	三六市民センター	◎	8:20	12:20	福田 省吾
	30・31区	中原市民センター	◎	8:20	12:20	神屋 暢一
E 日明・東港 ブロック	32・33区	真姫館高校下		8:20	12:20	塚本 貴之
	34・35区	日明市民センター	◎	8:20	12:50	源五郎丸 大介
	36・37区	マックスパリュ愛宕店		8:30	12:50	川端 将徳
	38区	市民防災センター		8:30	12:50	古川 聡
	39・40区	日本製鉄九州製鉄所小倉西門駐車場		8:45	12:50	香月 祐一
41区			8:45	12:50		
F 浅野・赤坂 ブロック	42区	西日本総合展示場本館大展示場		8:45	12:50	森 美菜子
	43区			8:45	15:50	
	44～46区	ホームセンターナフコ小倉北店		8:45	15:50	恵木 貴裕
	47区	コゲツ産業駐車場		8:45	15:50	水江 功嗣
	48区	ゼンリンプリンテックス前		8:45	15:50	橋本 裕之
	49区			8:45	15:50	
G 門司 ブロック	50・51区	アモーレヴォレ サンマルコ		8:45	15:50	堺 香穂
	52・53区	門司赤煉瓦プレイス	◎	8:45	15:50	高野 裕介
	54・55区	ニッカウヰスキー出荷門前		8:45	15:10	渡邊 莉帆
	27kmI4作 ^ス ス ^シ ョ ^ン	小森江西市民センター	◎	8:45	14:05	白井 祐子
H 門司港 ブロック	56・57区	トライアル門司片上海岸店		8:45	15:10	山本 茉依
	58・59区	ホ ^ム セン ^{ター} ナ ^カ 門 ^司 シ ^サ イト ^店		8:45	15:10	栗林 奈々子
	60～62区	ローソン門司西海岸二丁目店		9:10	14:40	浪木 幹太
	63区	旧大連航路上屋		9:10	14:40	榎本 英明
	64区		◎	9:20	14:40	

※交通事情等により、大会本部スタッフの各種回収までに時間がかかる場合があります。
※軽食配達の際、配達場所の問い合わせ窓口として管理担当者の携帯番号を業者に伝えてあります。問い合わせがあった際は対応をお願いします。（基本的には大会本部が対応）

■ コース整理係

活動内容

※市職員は集合時に各ボランティアの検温及び体調管理チェックシートの確認を行い、感染対策装着品を配布する
 ※市職員による出席確認、活動内容の説明、配置場所の確認を行った後、活動を開始
 ※市職員・ボランティアは感染対策装着品を装着する

①集合

- 担当区の市職員、審判員（JAAF帽子着用）、ガードマン（警備員）、ボランティアが顔合わせをする。
- 資材置場で使用する資材の確認を行う。（資材置場の場所、資材の数はP.37以降のコース図に掲載）
 ※資材置場に感染対策装備品があるので、各活動内容ごとに必要な装着品を装着する。

②資材の設置

- ガードマンがコーンの設置を始めたら、一緒に設置を行う。
 ※交通規制前に配置場所の近くの路肩などにあらかじめコーンを準備しておく。
 ※道幅や歩道が狭い場所などは、車の走行、歩行者の通行の妨げとならないよう十分注意。
- トイレ看板・距離看板を指定された位置に移動して準備。
- コーンの配置や看板の掲示について、正しく行われているか区長が最後に確認する。

③レース中の活動（担当別）

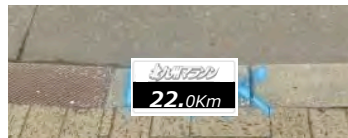
※ランナーの（折返し、右左折、走路変更等）誘導は審判員が行う。

「コース整理」
担当

- 観客や一般の歩行者、車両等がコースへ進入しないよう（ランナーを妨害しないよう）注視する。進入者や進入しそうな者がいた場合、コースに出ないように注意、呼びかけを行う。
- 異常のあるランナーがいないか注意する。傷病者を発見した場合、当マニュアルの裏表紙「傷病者対応」を参照し、冷静に対応する。
- 救急車・消防車などの緊急車両がコースに進入・通行する際は、「緊急車両交差点係」が交通整理業務を行うのを補助する。（ランナーに停止を呼びかける、コーンを移動する等）
- ランナーが走行中に出すゴミを随時拾う（または受け取る）。

「距離表示」
担当

- 距離表示看板をランナーに向けて掲示し、距離地点を示す。
 ※掲示するのは1～42kmの1km毎、中間点、フィニッシュまでの残り5～1kmの地点。
 ※強風が予想されるエリアには、掲示を補助する差し込み式ベース板を用意している。
 ただし、あくまで補助するためのものなので、必ずそばにできるようにする。（写真A参照）
- 掲示ポイントの路面に写真Bのようなシールが貼られている。（「あと〇km」の看板位置は白色または黄色ペンキで「L〇」と表示）
- 最後尾ランナーが通過後、ポイントを離れる際に、目印のシール（写真B）をはがして処分する。



写真A→

←写真B



注意

距離表示看板は、ランナーが自分のペースを作るためにとても重要なものなので、障害物や観客でランナーに見えないことがないように十分注意すること。

「トイレ案内」
担当


- ランナーが来るまでに、トイレに異常がないか、トイレトペーパーが設置されているかの確認をする。（ランナー通過時間はP.37以降コース図の各ページに記載）
 ※トイレ入口にロープがかかっている場合は、ロープを解く。
- ランナーへ仮設トイレの案内を行う。
 ※トイレ前で、「トイレはこちらです！」など声掛けをするとともに、ランナーの通路確保をする。
 また、「間隔をあけてお並びください。」など、混雑回避の声かけも行う。
- 風の強い場所ではトイレ看板（立て看板）の近くに立ち、転倒しないよう気をつける。
- 必要に応じてトイレトペーパーの補充や掃除を行う。
 ※掃除道具は左右どちらか端のトイレの中に設置している。トイレトペーパーの予備は各トイレ上部に設置している。（トイレトペーパーがなくなったら、救護所の予備トイレトペーパーを使う）
- 備品の清掃用消毒液で随時トイレの消毒を行う。

注意

- ◆一般の歩行者・観客とランナーが接触しないように声を出しながら誘導を行うこと。（例：「ランナーが通りますのでご注意ください！」）
- ◆トイレ前にランナーの列ができた場合は、歩行者の通行やランナーの走行の妨げにならないように整理誘導を行う。
- ◆長い列ができた場合は、1km～2km先にも仮設トイレがある旨を伝える。（P.25参照）
- ◆長時間トイレから出てこないランナーには、ドアをノックし「大丈夫ですか？」と声をかける。反応がない場合、区長を呼びカギをあける。区長が付近にいない場合は救護本部に連絡する。（救護本部の連絡先はスタッフバスに記載）
- ◆トイレを利用したランナーがコースに戻る際は、コースアウトした場所に戻ってレースを続行するよう案内する。
 ※トイレ利用後にコースをショートカットすることがないように。（特に10区三条橋手前の橋付近トイレは注意！）
- ◆ランナー最後尾の収容監察車・収容バスが近づいてきたら、トイレの中にいるランナーに声かけする。（例：「収容バスが近づいているのでもうすぐ関門閉鎖になります！」）

■ コース整理係

③ レース中の活動（担当別）

<p>「迂回路案内」 担当</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●車の運転手や歩行者などに迂回路を案内する。 ※事前に渡される「交通規制マップ（チラシ）」と「う回路案内マップ（A3ラミネート加工）」を示しながら案内。 ※自身の活動従事場所を「う回路案内マップ」と照らし合わせ現在地を把握しておく。 ※急病者を自家用車で病院に搬送中の場合は、最寄りの緊急車両交差点を案内し、市職員から警備本部に連絡してもらう。 	 <p>う回路案内マップ 皆さまには、ご迷惑をおかけいたします。</p>
-----------------------	--	--

【交通規制中の道路横断について】 -----

- コース前半はランナーが密集しているので横断は基本的に禁止だが、後半はランナーが分散しているため、状況を見ながら横断をさせる。ただし、**横断歩道を横断してもらうこと**。
※ランナーとの接触に十分注意して横断させる。（往復両方のランナーがいるエリアは特に注意する）
- ガードマンがいる箇所はガードマンの指示に従う。

【棄権者について】 -----

- レースの棄権を申し出たランナーがいた場合は、最寄りの収容関門で収容バスに乗り、フィニッシュ会場に向かうよう案内する。

<p>体調に問題がない場合</p>	<p>前方の収容関門までコースの端を自力で歩いてもらう。 ※収容関門を過ぎてすぐに棄権し、後方に向かう場合は必ず歩道を利用してもらう。 ※駅付近などで棄権したランナーが、公共交通機関等を利用してフィニッシュ会場まで向かいたいという場合は、ランナーの判断に任せる。</p>
<p>歩けない、 体調が悪い場合</p>	<p>「大丈夫ですか？」と声をかけ、様子を確認後、下記の対応を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆大丈夫な場合 →最後尾ランナーの後ろを走る収容バス（バスの先頭に「最後尾」表示あり）を待ってもらう。 ◆緊急を要する場合 →周囲の救護スタッフ（赤スタッフジャンパー、または赤ビブスを着用）、市職員（オレンジジャンパーを着用）に伝え、様子を見てもらう。 →救護本部に連絡（連絡先はスタッフパス参照）し、指示を仰ぐ。 ◆特に緊急を要する場合（意識がない場合など） →119番通報する。通報後に救護本部、市職員にも連絡する。

※G門司ブロックとH門司港ブロックは、棄権者の低体温症防止のため、収容バス到着まで一時待機する場所として車両（「収容者一時待機車」と呼ぶ）を用意している。必要に応じてランナーに案内する。ランナーは誰でも利用できるが、車両を利用した時点で棄権となる。（収容者一時待機車は、57区A、60区の3カ所に配置。駐車場所の詳細は P.37以降コース図を参照）

④ 最後尾ランナー通過後

- 速やかにコース上の全ての設置物の撤去を行う。（コーンの撤去は次ページ参照）
※コーン撤去はガードマンが開始してから一緒に行う。
※交通規制は予定より早く解除される場合があるので、安全に配慮して作業すること。
- コース周辺のゴミ拾いをする。
- 資材は元の資材置場へ戻す。
- ゴミは集合・休憩場所か最寄りのエイドステーションへ持って行く。

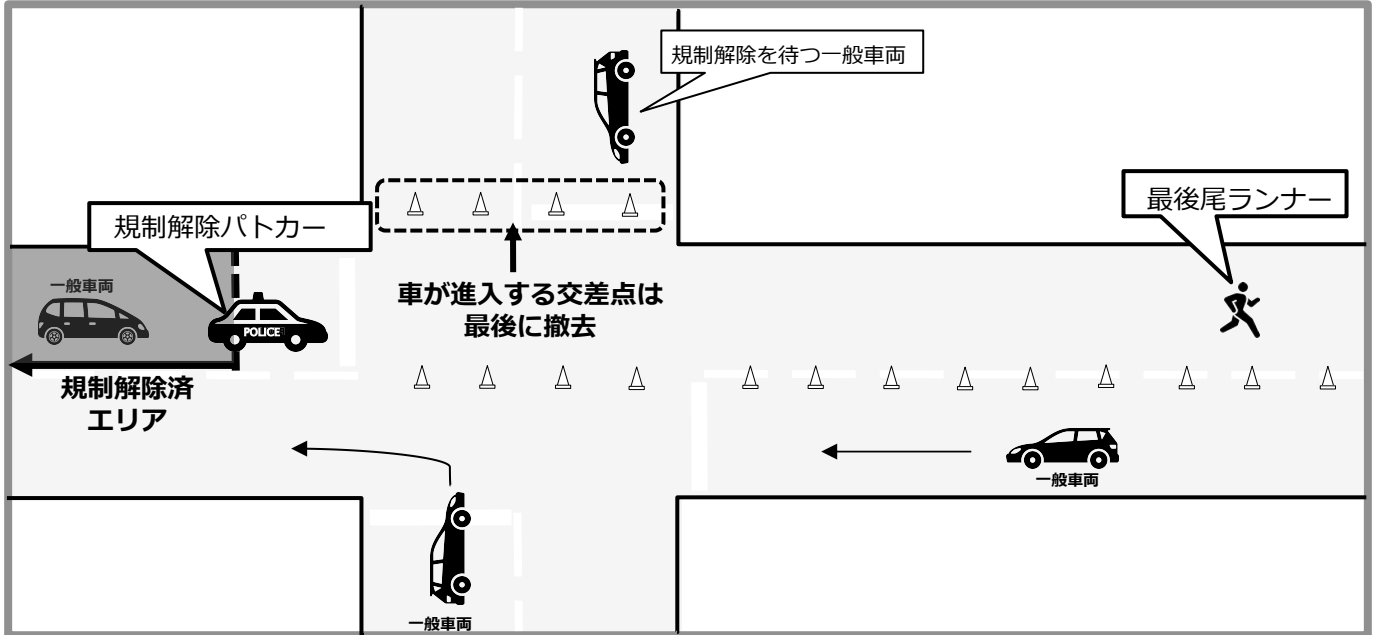
⑤ 活動終了、解散

- 区長が指定した再集合場所に集合し、あいさつをして解散する。

■ コース整理係

最後尾ランナー通過後 コーン撤去の流れ

【例：ランナー片側通行の場合】（反対車線に一般車両が走行している走路の場合）



- 最後尾ランナー通過後、交差点を塞ぐコーン以外のものから撤去する。
 ※交差点のコーンを先に撤去してしまうと一般車両が入ってきて、コースの撤収作業に危険が及ぶため。
 ※資材の撤去作業は規制解除前に行う。規制解除パトカーが通過すると規制解除となり、一般車両が道路上を走るため。
- 最後尾ランナー通過と規制解除パトカーが来るまでの間に、時間がある場合は交差点のコーンを一部撤去する。（1車線につき1つは残しておく）
 規制解除パトカーが近づいたら、残りのコーンも撤去。

ガードマンが撤去を開始するまではコーンを動かさないでください

注意



13区C～16区B

規制解除パトカーが通っても、ガードマンの指示があるまでコーン等の撤去は行わない。
 （規制解除パトカーが戸畑バイパス下からいのちのたび博物館方向に向かい、再び戸畑バイパス下に戻って当該エリアの規制解除となる。ガードマンが無線等のやりとりで規制解除パトカーの位置を把握し、撤去のタイミングを判断する）

※13区Cは規制解除パトカーが通過後、コーンを並べ替え一部車両が通れるようにする。
 （P.37以降のコース図参照）

注意



19区A～25区B

コーン等資材の設置・撤去はガードマンが行う。

注意



往復路のある区

往復路のある区は、復路で規制解除パトカーが通過したら規制解除となる。

※一部の区は、往路を規制解除パトカーが通過後、コーンを並べ替え往路のみ車両を通行させることがある。（P.37以降のコース図参照）

■ コース上仮設トイレ一覧(予定)

※トイレ・手洗い場の設置台数は予定です。

No.	コース区分	地点/距離		場所、名称	設置場所	設置台数	手洗い場
1	2区A	1km	0.9 km	市立こども総合センターかなだ少年支援室	←左	12	1
2	3区C	2km	1.8 km	内山緑地建設機前 駐車場	←左	12	1
3	7区B	3km	3.1 km	到津の森公園バス駐車場 ※救護所	右→	15	1
4	9区B	4km	3.8 km	日鉄住金テックスエンジ川淵町事務所駐車場	右→	12	1
5	10区C	5km	4.9 km	三条手前の橋の先(芝生)	右→	17	1
6	15区B	7km/8km	7.5 km	いのちのたび博物館駐車場 ※救護所	右→	16	1
7	14区A	9km	8.2 km	戸畑バイパス下交差点付近	←左	6	1
8	20区B	10km	10 km	田原整形外科駐車場	右→	8	1
9	23区B	11km	11 km	牧山1号公園 ※救護所	右→	7	1
10	24区B	12km	12 km	初音町北公園	右→	4	1
11	27区A	13km	13 km	美祿公園前歩道	←左	7	1
12	31区B	15km	15 km	ファミリーマート 戸畑中原東二丁目店駐車場	右→	6	1
13	33区A	16km	15 km	真幌館高校前三京食品駐車場 ※救護所	←左	7	1
14	36区B	17km	17.0 km	マックスバリュ小倉愛宕店駐車場	←左	5	1
15	38区C	19km	19 km	ベスト電器向かい歩道上	←左	7	1
16	42区B	20km	20 km	小倉駅北口交差点手前 ※救護所	←左	6	1
17	44区C往路	21km	21 km	極東ファディ向かい、歩道付近	右→	4	1
18	46区A往路	22km	22.0 km	イゲタサンライズパイプ隣隣敷地内	右→	7	1
19	47区C往路	23km	23 km	ロッコウアトム駐車場	右→	3	1
20	49区B往路	24km	24.0 km	大里松原跨線橋下歩道	右→	3	1
21	52区A往路	25km	26 km	赤煉瓦ブレイス駐車場 ※救護所	右→	10	1
22	55区B往路	27km	27 km	豊光産業隣駐車場	右→	13	1
23	57区A往路	28km	28 km	トライアル門司片上海岸店	右→	3	1
24	58区A往路	29km	29 km	シーサイドプラザ ナフコ駐車場 ※救護所	右→	6	1
25	61区往路	30km	30 km	ローソン門司西海岸二丁目店駐車場	右→	5	1
26	63区B	31km/32km	31 km	関門海峡ミュージアム付近	右→	9	1
27	60区復路	33km	33 km	門司港サイロ隣	右→	3	1
28	58区A復路	34km	34 km	門司冷凍葛葉埠頭工場	右→	3	1
29	55区B復路	35km	35 km	豊光産業倉庫前	右→	4	1
30	54区C復路	36km	36 km	関門ロジスティクス倉庫内 ※救護所	右→	3	1
31	53区B復路	36km	36 km	岩本商店前	右→	4	1
32	51区B復路	37km	37 km	照葉スパリゾート門司店駐車場	右→	4	1
33	50区B復路	38km	38 km	サンマルコ従業員入口	右→	3	1
34	49区A復路	39km	39 km	新町浄化センター入口	右→	5	1
35	47区B復路	40km	40 km	コゲツ産業 ※救護所	右→	5	1
36	44区C復路	41km	41.0 km	ホームプラザナフコ小倉北店駐車場	右→	3	1
合計						247	36

■ 緊急車両交差点係

活動内容

- 緊急車両が走路を横断・走行する場合の整理を行う。

① 集合、準備

- 区長による体調管理チェックシートの確認・検温を受ける。
- 担当区の区長、ガードマン（警備員）、審判員（JAAF帽子着用）と、顔合わせをする。
 - 【ガードマン】緊急車両走行の指示
 - 【審判員】ランナーの走行停止
 - 【市職員】ランナーの走行停止補助
- 緊急車両交差点係用の資材（看板、トラメガ）を確認をする。（資材置場の場所は、P.37以降コース図に掲載）
- コース整理係と一緒に、コーンなどの資材を配置する。

② レース中の活動

【緊急車両通過の際】

- 緊急車両通過の連絡を受けたガードマンの指示で業務を行う。
 - ガードマン、審判員、近くのボランティアと協力し、緊急車両がコースを安全に通行できるようランナーに呼びかける。
 - ・ 緊急車両がコースを横断するときは、ランナーを一旦停止させる。
 - ・ 緊急車両がコース中央を走行する場合は、ランナーを歩道側に寄せる。
- 大会本部から連絡がなくても、明らかに緊急を要する車両が横断・通行する場合は、ガードマン・審判員と連携して緊急車両を通行させること。（例：急病者を自家用車で搬送中など）

【緊急車両通過がない間】

- 緊急車両通過がない間は、担当区の外係（コース整理係、エイドステーション係など）の活動を補助する。
 - ※緊急車両通過の連絡には注意すること。
 - ※D戸畑ブロック以降は軽食の用意があるので、適宜交替で休憩をとる。

③ 最後尾ランナー通過後

- 速やかにコース上の全ての設置物の撤去を行う。
 - ※コーン撤去はガードマンが開始してから一緒に行う。
 - ※交通規制は予定より早く解除される場合があるので、安全に配慮して作業すること。
- コース周辺のゴミ拾いをする。
- 資材は元の資材置場へ戻す。
- ゴミは集合・休憩場所か最寄りのエイドステーションへ持って行く。

③ 活動終了・解散

- 区長が指定した再集合場所に集合し、あいさつして解散。

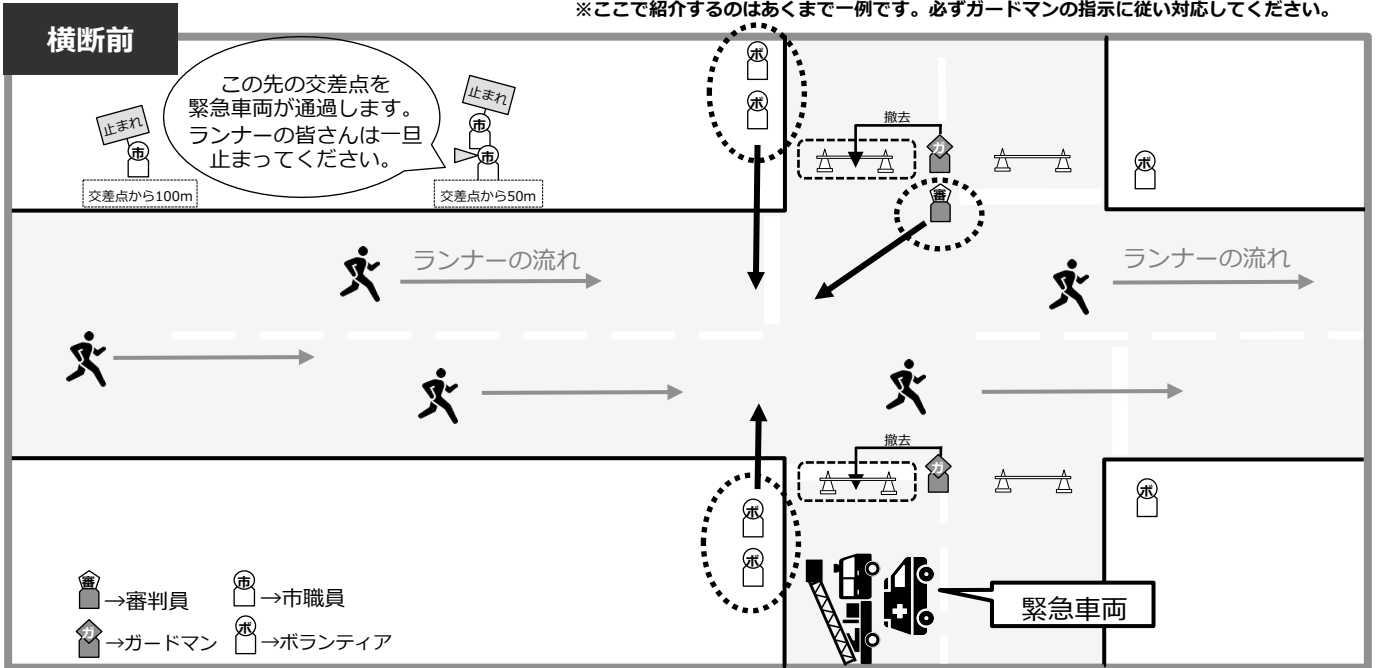
緊急車両とは…

パトカー、消防車、救急車、輸血血液輸送車、ガス・電力会社の緊急車両、傷病者を乗せて病院に向かう車（自家用車も含む）などを指す。

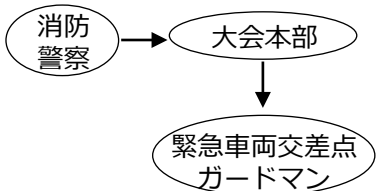
■ 緊急車両交差点係

【緊急車両通過の一例】 緊急車両が走路を横断する場合（ランナー両側通行の道路）

※ここで紹介するのはあくまで一例です。必ずガードマンの指示に従い対応してください。



1. 緊急車両通過の連絡



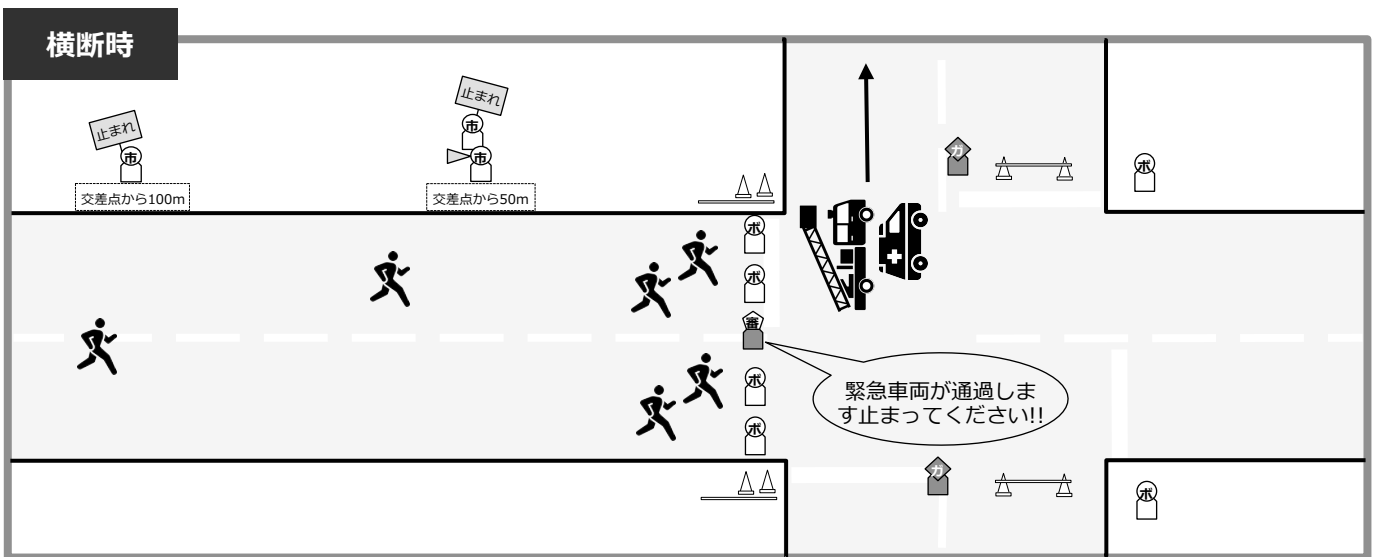
※大会本部からの連絡なしに、緊急車両が交差点に来ることもある

2. ガードマンの指示で市職員はトラメガ係とプラカード係として配置につく

市職員3名でトラメガ係、プラカード係を分担し交差点の手前50mと100mの地点で配置につく。配置についたら、トラメガ係は緊急車両通過と一時停止をランナーに呼びかける（例：「この先の交差点を緊急車両が通過します。ランナーの皆さんは一旦止まってください」）。プラカード係はランナーに見えるように掲出する。

3. ガードマンが資材を撤去し緊急車両通過に備える

ガードマンは緊急車両が来る前に、緊急車両進行経路の資材を撤去する等、緊急車両通過に備える。緊急車両は交差点の前で一旦停止させる。



4. 審判員、ボランティアがランナーを交差点の手前で止まらせる

ガードマン、審判員、市職員は周辺のボランティアに緊急車両通過のための協力を要請し、スタッフ全員で対応する。交差点手前のコース上に横一列に並び、走ってくるランナーを止まらせる。ランナーへ緊急車両の通過と一時停止を呼びかける（例：「緊急車両が通過します。止まってください!!」）。

5. 緊急車両の横断が可能になったら、ガードマンが緊急車両を横断させる

ランナーが停止し、緊急車両の横断が可能になったら、ガードマンは緊急車両を横断させる。

6. 緊急車両が横断したら通過前の状態に戻す

緊急車両横断後、ガードマンは速やかに撤去した資材を元に戻し、再びコースを設営する。審判員は設営完了確認後ランナーストップを解除する。

■ 緊急車両交差点マップ

記号	交差点名	ブロック	走路区
①	下到津交差点	A 田町・到津	4区A
②	上到津2丁目交差点		6区
③	七条橋交差点	B 高見・中央	9区D
④	戸畑バイパス下交差点	C 東田・枝光	14区A
⑤	戸畑警察署前交差点	D 戸畑	24区A
⑥	新池1丁目交差点		26区A
⑦	三六町交差点		28区A
⑧	浅野3丁目交差点		41区B
⑨	国際会議場入口交差点	G 浅野・赤坂	43区A
⑩	長浜交差点		44区A
⑪	末広町交差点		45区A
⑫	松原2丁目交差点	G 門司	49区A
⑬	大里本町3丁目交差点		52区B
⑭	大里本町2丁目交差点		53区B
⑮	大里本町1丁目交差点		54区A
⑯	片上海岸交差点	H 門司港	56区C
⑰	西海岸2丁目交差点		60区



緊急車両交差点マップ



折り返し
門司港レトロ

30km

⑰西海岸二丁目

⑯片上海岸

⑮大里本町1丁目

⑭大里本町2丁目

⑬大里本町3丁目

40km

25km

⑫松原2丁目

⑪末広町

⑩長浜

⑨国際会議場入口

フィニッシュ
北九州国際会議場前

ペアリレーマラソン
中継所

小倉駅
西日本総合展示場
北九州メディアドーム
北九州市民球場

■ 収容関門係

活動内容
 ※市職員は集合時に各ボランティアの検温及び体調管理チェックシートの確認を行い、感染対策装着品を配布する
 ※市職員による出席確認、活動内容の説明、配置場所の確認を行った後、活動を開始
 ※市職員・ボランティアは感染対策装着品を装着する

- 審判員の関門閉鎖業務の補助と、棄権者への収容バス乗車の案内を行う。
 ※20km関門は収容バスがないので、棄権者をフィニッシュ会場のランナーサービスへ誘導する。
- 収容関門閉鎖時刻30分前までは他係（コース整理係、エイドステーション係など）の活動を補助する。
 ※棄権し収容バス乗車を希望するランナーがいればその都度案内する。

【収容関門で連携する各スタッフと役割について】

審判員



※JAAF帽子着用

- ◆ 関門閉鎖時刻に間に合わなかったランナーを止め収容バスに乗車するよう指示する。
- ◆ 棄権するランナーを収容者リストに記入し収容関門係に引き継ぐ。

収容関門係



(市職員) (ボランティア)

- 【共通】
- ◆ 収容関門に必要な物の設置。
 - ◆ 審判員がランナーを止める際の補助。
- 【ボランティア】
- ◆ 関門閉鎖時、収容関門テープでランナーを止める。
- 【市職員】
- ◆ 収容バスに乗るランナーの管理。
 - ◆ 収容バスでランナーと一緒にフィニッシュ会場まで移動しランナーのケアを行う。

関門ディレクター



(近畿日本ツーリスト)

- ◆ 各収容関門にて各バスの運行管理を行う。
- ◆ 救護所およびバス内の備品の管理を行う。必要に応じて備品の不足している関門等に輸送の指示を出す。

収容バス管理係



※救護所付

- ◆ 駐車中の収容バスでランナーのケアを行う。

最後尾バス乗車係



- ◆ 関門より手前で棄権したランナーを最後尾バスに乗せ管理・ケアする。

活動の流れ

① 集合

- 担当区の区長、収容関門の審判員、関門ディレクターと顔合わせする。
- 20km関門以外、ボランティアは区長の指示で解散するため、解散時の再集合場所を確認しておく。
 ※11km関門以降は軽食が置いてある場所を確認しておく。

② 準備

- 審判員と関門の位置を確認する。(道路に赤でマーキング)
- 救護所にある収容関門用備品を確認する。(右ページ「備品リスト」参照)
 ※3km関門は集合場所に備品がある。
- 関門看板を設置する。
 ※ランナーの走路を防がずかつ、ランナーから見えるコース沿いに設置する。
 ※制限タイマーは審判員が設置・セットする。
- 救護所(3km関門は集合場所)からバス1台につきドリンク2ケース・毛布5枚・アルコール消毒液・マスク・タオル50枚を車内に運び最前列に置いておく。

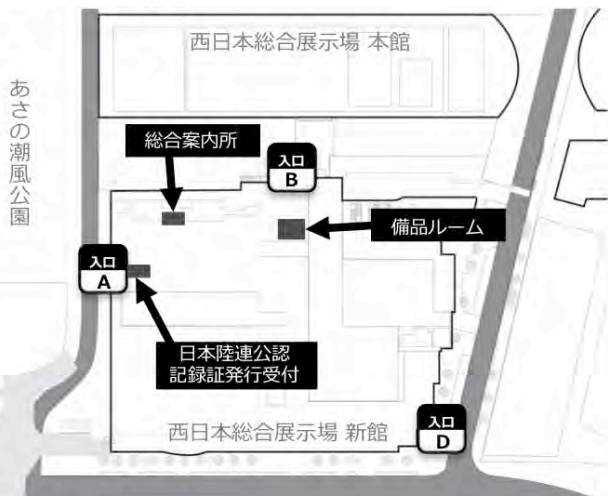
【以下は20km関門担当は行わなくてよい】

- 収容バスが到着したら関門ディレクターと、台数・号車・座席数を確認する。

【関門看板設置の様子】



【フィニッシュ会場図】



【バーコード読み取りについて】

※20km関門は行わない



- ◆ バーコード読み取り端末の使用・管理は市職員が行う。
- ◆ バーコード読み取り端末は収容バスに備え付け。
- ◆ 同一バスで同一ランナーに2度以上の読み込みを行った場合反応音は鳴るが、一番最初の情報だけが反映される。
- ◆ バーコードの読み込みは「乗車時」のみ行い、「降車時」は行わない。


■ 収容関門係

活動の流れ

③ランナー通過中

※市職員の指示で適宜休憩する

●関門閉鎖30分前までは他係の補助を行い、収容バスに乗車する棄権者がいる場合はその都度案内する。

市職員 (20km関門以外)	<p>◆関門閉鎖前に棄権し収容バスに乗る場合、ナンバーカードのバーコードを読み込み、収容バスに乗せる。 ※必ず審判員が収容者リストを記入後、ランナーを収容バスに乗せる。 ※乗車時にマスクの受け取りと手指消毒をさせる。 ※収容バスがまだ到着していない場合は、到着まで待ってもらう。(体調が悪い場合は救護所に案内) ※収容バスの号車番号が若い号車から乗車させる。(例：2号車→3号車の順に乗せる) ※「最後尾」と書かれたバスには乗せない。 (最後尾バス：次の関門までの間に棄権するランナーを収容する)</p>	
ボランティア (20km関門以外)	<p>◆関門閉鎖前に棄権を申告してきたランナーを審判員が収容者リストに記載したら、棄権ランナーを収容バスに案内する。 ※収容バスの号車番号が若い号車から案内し、「最後尾」と書かれたバスには乗せない。 ◆収容バスに向かうランナーの動線を確保する。観客が動線を妨げている時は「ランナーが通りますので道をあけてください」と声をかける。 ※特に20km関門以降は観客が多いので、ランナーの動線確保に努める。</p>	
市職員・ボランティア (20km関門)	<p>◆棄権者をフィニッシュ会場[入口D] (左ページ参照)へ誘導する。([入口A]から入るとタオル渡しなどのランナーサービスを受けられない) ※観客が動線を妨げている時は「ランナーが通りますので道をあけてください」と声をかけ、ランナーの動線確保に努める。</p>	

④関門閉鎖

- 関門閉鎖10分前になったらボランティア2名は収容関門テープをスタンバイする。
- 閉鎖時間になったら、収容関門テープを伸ばし、ランナーを止める。(審判員からの指示に従う)
 ※審判員が閉鎖時間の5分前、2分前、1分前、30秒前をアナウンスし、10秒前からカウントダウンを行う。
- 「③ランナー通過中」と同じ要領で、棄権者を収容バスに案内する。

⑤収容バスの発車

- 市職員は審判員から収容者リストを受け取り、フィニッシュ会場まで持っていく。
- 市職員は救護所に収容ランナーが残っていないかを、救護所主任(青ビブス着用)に確認。
 ※8km・11km・15kmの関門ディレクターは救護所の車椅子と備品、段ボールを収容バスに乗せる。
- 周辺にランナーが残っていないか確認し、関門ディレクターの指示でバスを出発させる。
- 輸送中のランナーに異変が生じた場合は、同乗している救護スタッフ(1名)に対応を要請。必要に応じて救護本部に連絡し指示を仰ぐ。
- 収容バスがフィニッシュ会場に到着したら、現地で待機している収容バス降車場係(市職員・ボランティア)へ引き継ぐ。
 ※必ずバスに乗せたランナーが全員降車したかを確認すること。

20km関門担当

20km関門は収容バスがないので下記要領で活動終了、解散。

- 周辺にランナーがいないことを確認し備品を撤収。
- 市職員がボランティアに声をかけ再集合し、あいさつして解散。
- 市職員は、審判員から預かった収容者リストを日本陸連公証記録証発行受付へ、配布された携帯・充電器・検温器を備品ルームへ届けて解散。(場所は左ページ参照)

⑥活動終了、解散

- ボランティアは片付け後、区長が指定した再集合場所に集合し、あいさつをして解散。
- 市職員は、審判員から預かった収容者リストは日本陸連公証記録証発行受付へ、バーコード読み取り機と配布された携帯・充電器・検温器は備品ルームへ届けて解散。(左ページ参照)

【収容関門一覧】

関門	場所	距離	閉鎖時刻
3km 関門	到津の森公園前	3.1 km	9:40
8km 関門	いのちのたび博物館前	7.5 km	10:16
11km 関門	牧山交差点	11.3 km	10:47
15km 関門	真瀬館高校下	15.3 km	11:19
20km 関門	小倉駅(新幹線口)交差点手前	20.3 km	12:00
25km 関門	門司駅前北交差点	25.5 km	12:43
29km 関門	シーサイドプラザ前	28.8 km	13:10
32km 関門	西海岸駐車場前	32.0 km	13:36
36km 関門	門司口ジスティクス	35.8 km	14:07
40km 関門	赤坂海岸交差点	39.9 km	14:40

【備品リスト】

備品	数	
ショルダー式トラメガ	2	
収容関門テープ (10m)	1	
布ガムテープ (白)	1	
審判員用	3km関門・8km関門	各1
クリップボード・黒板・ルパン	11km関門・15km関門	各2
	上記以外	各3
審判用収容者記録簿 (予備)		1セット
不織布マスク、アイガード、ビニール手袋		人数分
ビニール袋 (90L) 透明		10
大時計		1
関門看板 (重しあり)		1



■ エイドステーション係

活動内容

※市職員は集合時に各ボランティアの検温及び体調管理チェックシートの確認を行い、感染対策装着品を配布する
 ※市職員による出席確認、活動内容の説明、配置場所の確認を行った後、活動を開始
 ※市職員・ボランティアは感染対策装着品を装着する

- ランナーに水、スポーツドリンク、給食を提供する。
 ※今大会からマイカップを持参するランナーもいる。
- 協賛企業は、給水作業に加え自社のPRを行うことができる。
 ※ボランティア団体は、団体名の入った旗を立てる等のPRは行ってはならない。
 ※ボランティアは事前に配布されたボランティアウェア（スタッフパスを貼付）・キャップを着用する。

活動の流れ

①集合・点呼

- 担当区の区長、審判員（JAAF帽子着用）、ガードマン（警備員）と顔合わせをする。
- ボランティアの出欠状況を区長に報告する。
 ※団体によっては、代表者以外はエイドステーション設置場所に直接集合することがある。
 その場合は代表者がメンバーの出欠状況をまとめて市職員に伝える。
 ※13km(第4)以降のエイドステーション担当は軽食が必要数配達されているかを確認。
 （事前にイントラに掲示する糧食配布リストを参照）

②備品受取

- 備品到着時間が近づいたらエイドステーション設置場所に移動し、備品トラックから備品を受け取る。（時間についてはP.36参照）
 ※ボランティア集合から備品到着までの時間が短いエイドステーションについては、担当市職員のうち1名が先にエイドステーション設置場所へ向かう。
 ※専門業者、市職員で備品トラックから荷下ろしをする。
 （ボランティアは台車が降りてから一緒に作業を行う）
- カゴ台車に貼ってある看板（「水①」「スポーツドリンク②」など）をもとに、指定の場所へカゴ台車を運ぶ。
- 備品の中にある、感染対策装備品をボランティアに配布する。



③準備（詳細は次ページ以降を参照）

※準備完了後、所属の区長に報告する。先頭ランナーが到着するまでに時間があれば、適宜休憩を案内する。

④ランナーに給水・給食を提供（詳細はP.35参照）

※13km(第4)以降のエイドステーションは軽食の支給があるので、集合・休憩場所で適宜休憩をとってもらう。

⑤最後尾ランナー通過後、片付け・活動終了・解散。（片付けの詳細はP.35参照）

- 最後尾ランナー通過後、片付け及び周辺のごみ拾いをする。
- ゴミは各エイドステーションのごみ集積所に集める。
- あいさつをして解散。
- 解散後は区長に活動終了の報告。携帯電話を配布された担当者は充電器と一緒に集合・休憩場所に返却する。

市職員

協賛企業
 または
 ボランティア

①集合・点呼（集合場所・時間は当マニュアル表紙を参照）

※代表者以外は直接エイドステーション設置場所で集合も可。その際、代表者はメンバーの出欠状況を把握し、市職員に伝える。

②備品受取・準備（準備の詳細については次ページ以降を参照）

- 備品の入ったカゴ台車を指定の場所まで運び、エイドステーションの設置を行う。
- 備品の中にある、感染対策装備品を装着する。

③ランナーに給水・給食を提供（詳細についてはP.35を参照）

※13km(第4)以降のエイドステーションは軽食の支給がある（協賛企業は注文のあった企業のみ）ので、集合・休憩場所で適宜休憩をとる。（休憩時はボランティアウェアを脱ぐ）

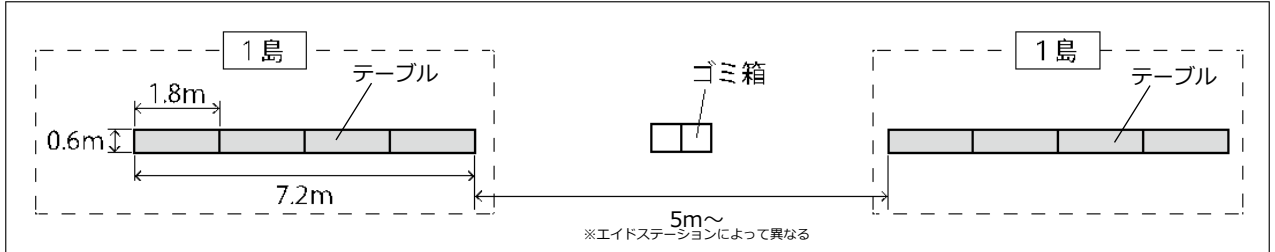
④最後尾ランナー通過後、片付け・活動終了・解散。

活動詳細 【準備①】

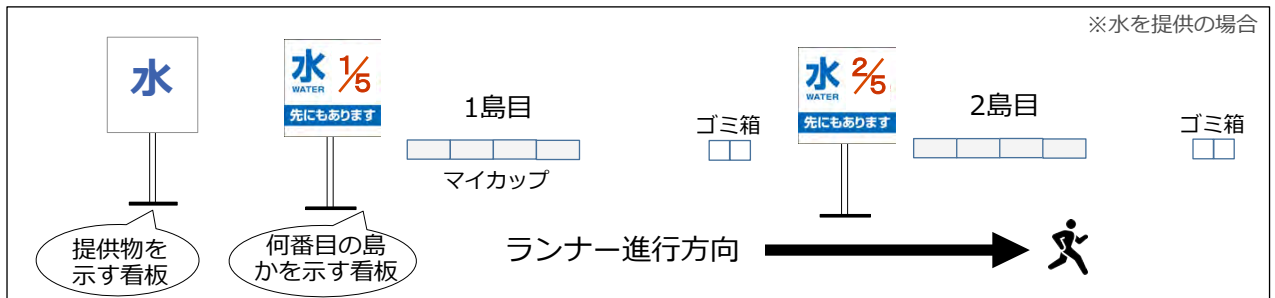
テーブル、ゴミ箱、看板の設置

- カゴ台車に積んである備品をおろし、テーブル、ゴミ箱、看板の設置を行う。
※強風が予想される23km(第8)~40km(第15)エイドステーションはゴミ箱用のウエイトで対策を行う。
※**車道へのテーブル、ゴミ箱の設置は交通規制開始後に行う。それまでは歩道に置いて準備しておく。**
- テーブル4台を横一列に並べたものを「1島」とし、P.37以降のエイドステーション係用図面をもとに設置する。
- マイカップ用のテーブルは水の先頭の島に設置する。(次ページ、P.37以降のエイドステーション係用図面参照)
- ゴミ箱はビニール袋を被せ、島と島の上に2個設置する。
※島と島の間隔はP.37以降のエイドステーション係用図面を参照。

【テーブル、ゴミ箱の設置について】



【看板設置について】



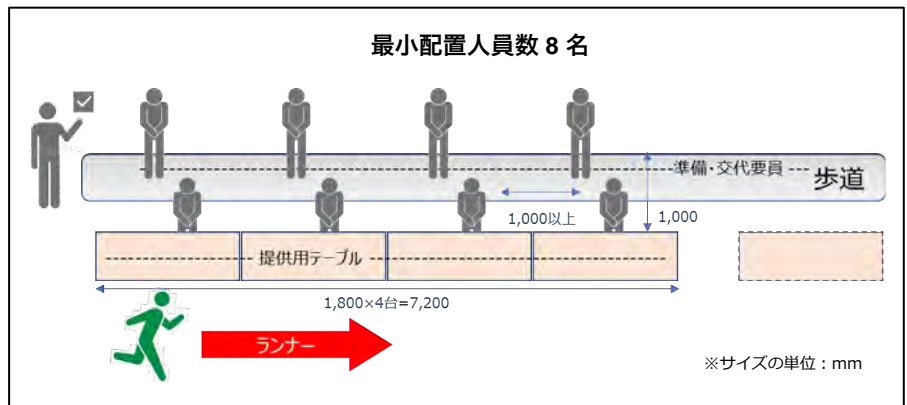
水・スポーツドリンク・給食の、島の先頭にそれぞれ看板を設置する。

提供物を示す看板

提供物を示す看板を先頭に置き、何を提供する場所かわかるようにしておく。

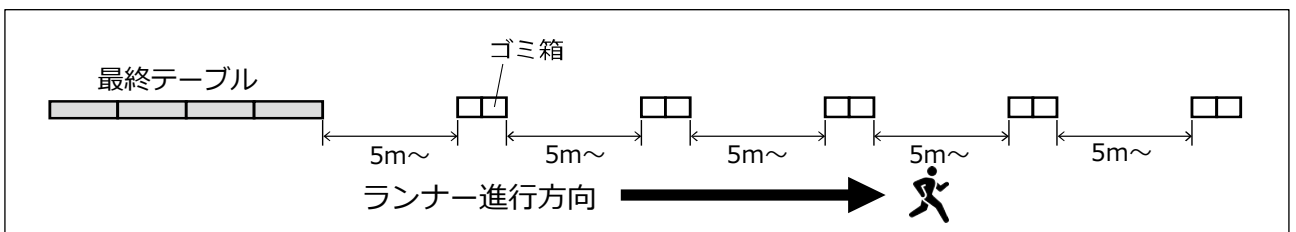
何番目の島かを示す看板

エイドステーションの混雑緩和のため、全体でテーブルの島が複数あり、その島が何番目なのかを案内する看板を置く。



【最終テーブルのゴミ箱設置について】

エイドステーションの最終テーブルから間隔をあけてゴミ箱を5セット設置する。(ゴミ箱は2個で1セット)



※ゴミ箱同士の間隔は各エイドステーションによって異なる。(P.37以降エイドステーション係用図面を参照)

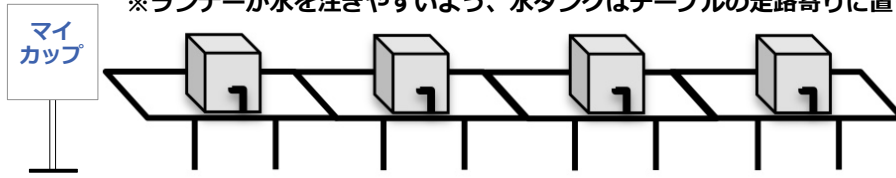
マイカップ用テーブルの設置について

- マイカップを持って走るランナーは、水タンクから自身でマイカップに水を注ぐ。
- マイカップ用テーブルは先頭の島に設置する。
- 水タンクは1島に4台置く。

【マイカップ用水タンク】



※ランナーが水を注ぎやすいよう、水タンクはテーブルの走路寄りに置く



※30km (第11) エイドステーションの約400m先に、自衛隊給水車によるマイカップ給水がある。

活動詳細 【準備②】

水・スポーツドリンクの準備

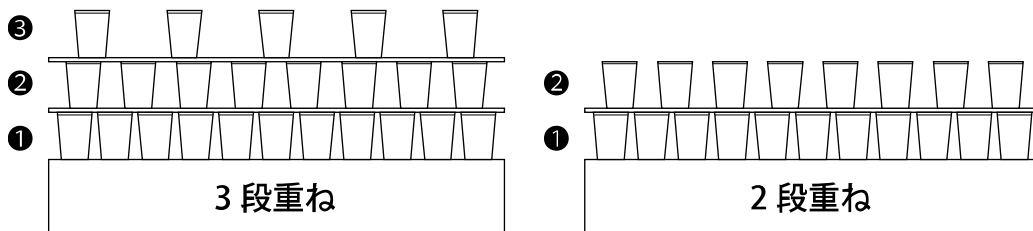
※スポーツドリンクは5km、10km、15km、20km、25km、30km、35km、40kmエイドステーションで提供

- 活動開始前に、必ずアイガードとビニール手袋を装着する。
- 各テーブルに紙コップを配置し、2リットルペットボトルから紙コップに1/2程度まで注ぐ。
※場所によっては風が強いので、紙コップが風で飛ばされないよう十分注意する。
※空になったペットボトルは、キャップと一緒にゴミ袋に入れる。
(ラベルははがさなくて良い)
- マイカップを持参したランナーには、マイカップに水・スポーツドリンクを提供する。
※水はマイカップ専用テーブルを推奨する。
※マイカップ専用テーブル以外で提供する場合は、ランナーから差し出されたマイカップにペットボトルの水・スポーツドリンクを注ぐ。



【紙コップの並べ方について】 -----

5km～10kmエイドステーションは3段重ね、13km～30kmエイドステーションは2段重ねにし、ドリンクを並べる。強風時などは現場で臨機応変に対応する。



- ③3段目：間隔を十分あけ、ランナーが取りやすいように並べる (テーブルの40%)
- ②2段目：少し間隔をあけて並べる (テーブルの60%)
- ①1段目：敷き詰めるように並べる (テーブルの80%)

【バックアップの水について (23km、27km、38kmエイドステーションのみ)】 -----

上記エイドステーション3箇所についてはバックアップの水を用意しているので、必要となった場合、エイドステーションに待機している大会スタッフ (備品担当) に声をかけ使用する。

注意

- ◆準備の際は作業を分担する。
(例：紙コップに水を注ぐ係、紙コップをテーブル上に並べる係、段ボール箱ゴミを整理する係、など)
- ◆エイドステーションの後ろの歩道は、一般の方も通行するため、段ボールやペットボトルなどで歩道をふさがないように注意する。

給食の準備 (15km、18km、23km、27km、30km、38kmエイドステーション)

- 活動開始前に、必ずアイガードとビニール手袋を装着する。
- テーブルにトレーを並べ、トレーの上に給食を並べる。

活動詳細③ 【給水・給食提供～片付け】

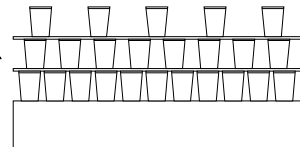
ランナー通過中の提供

- 個包装された給食をテーブル上のトレーに入れ設置する。
- スタッフによる手渡は行わない。
- マイカップ用の水タンクの給水コックを随時消毒する。
- ピーク時に水やスポーツドリンクの補充・提供が追いつかない場合は、以下の対応をとる。
 - ・準備しておいた2段目、1段目のドリンクを提供する。
 - ・テーブル番号の看板を掲げ、後方のテーブルへ誘導する。
- 清掃用消毒液でテーブルを随時除菌する。
※清掃用消毒液がテーブル上の給水や給食にかからないように注意する。

看板を掲げて呼びかけ



無理して補充せず
下の段に残っている
ドリンクを提供



給食は個包装
のまま提供

※開封はしない



手渡しは
行わない

ランナー通過中の清掃

- 紙コップや給食の包み紙等は、ランナー自らがゴミ箱へ入れるよう案内する。
- 路上上のゴミは安全を確認した上で火ばさみ（トング）で拾いゴミ箱へ入れる。
- 補充が落ち着いたら、ゴミ拾いやゴミ袋の交換を行う。
※ランナーと接触しないよう十分注意する。
- ランナーが少なくなってきたら、片付けの準備をはじめめる。（交通規制解除をスムーズに行うため）

片付け

- 最後尾ランナーが通過後、片付けを始める。
- 残ったドリンクや給食、紙コップ、テーブルなどの備品はカゴ台車に積んで、荷下ろしを行った場所に運ぶ。（開封した水・スポーツドリンクは箱に戻す。）
※回収トラックが来るまで市職員が待機する。
- 下図のようにゴミは分別し、各エイドステーションのゴミ集積所（P.37以降エイドステーション係用図面参照）にまとめて置いておく。（競技終了後にパッカー車が回収）



ペットボトルのキャップは必ず一緒のゴミ袋に入れる。ラベルはそのまま。

注意

◆交通規制が解除される前でも、コース内を一部一般車両が通行する場合がありますので、作業には十分注意する。

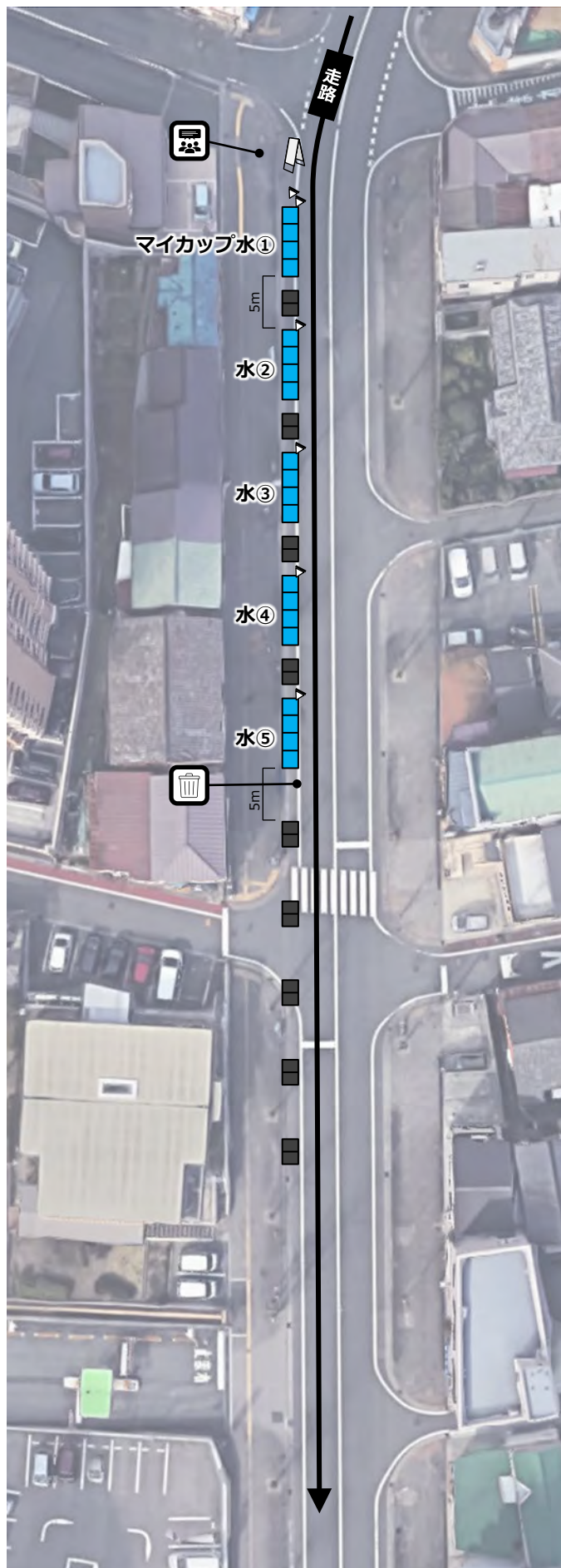
活動終了、解散

エイドステーション別 予定スケジュール一覧

エイドステーション	市職員 集合時間	ボランティア 集合時間	搬入準備 開始時間	備品到着 予定時間	交通規制 開始時間	準備完了 予定時間	先頭通過 予定時間	最後尾通過 予定時間	交通規制 解除時間	搬出準備 終了時間
5km(第1)	7:20	7:40	7:50	8:00	8:40	9:00	9:16	9:55	10:15	10:33
8km(第2)	7:45	8:05	8:10	8:15	9:05	9:05	9:24	10:16	10:30	10:56
10km(第3)	7:45	8:05	8:15	8:25	9:05	9:15	9:32	10:36	11:10	11:17
13km(第4)	8:00	8:20	8:25	8:30	9:20	9:20	9:40	10:57	11:30	11:38
15km(第5)	8:00	8:20	8:25	8:30	9:20	9:30	9:50	11:21	11:40	11:57
18km(第6)	8:10	8:30	8:35	8:40	9:30	9:35	9:58	11:41	12:00	12:23
20km(第7)	8:25	8:45	8:50	8:55	9:45	9:45	10:06	12:01	12:30	12:38
23km(第8)	8:25	8:45	8:50	8:55	9:45	9:50	10:14	12:22	15:10	12:57
25km(第9)	8:25	8:45	8:50	9:00	9:45	10:00	10:22	12:42	15:10	13:20
27km(第10)	8:25	8:45	9:05	9:15	9:45	10:05	10:28	12:57	14:30	13:35
30km(第11)	8:50	9:10	9:15	9:20	10:20	10:20	10:38	13:23	14:00	13:45
30km(第12)	8:50	9:10	9:15	9:20	10:20	10:20	10:38	13:23	14:00	13:45
35km(第13)	8:25	8:45	-	9:15	9:45	10:30	10:54	14:03	14:30	14:30
38km(第14)	8:25	8:45	9:00	9:15	9:45	10:35	11:02	14:22	15:10	-
40km(第15)	8:25	8:45	9:00	9:15	9:45	10:30	11:09	14:40	15:10	-

※上記の時間については、あくまで目安です。(集合時間以外)

※搬入準備・搬出準備の時間について記載がないものは、状況に合わせて作業を開始・終了する。



市担当について

ブロック長	藤尾 直彦	
ブロック副長	早瀬 美智子	
区长	山村 卓也★	
エイド担当	大島 健太郎★	高橋 佑太

設置開始位置について



表記について



設置集合場所

団体・グループの代表者以外のメンバーで現地集合される方の集合場所となります。代表者は休憩・集合場所で市職員にメンバーの出欠状況を伝えてください。



ゴミ集積所

場所は目安です。
その場の状況に応じ、適所にまとめてください。

凡例



テーブル数 (4本/島)



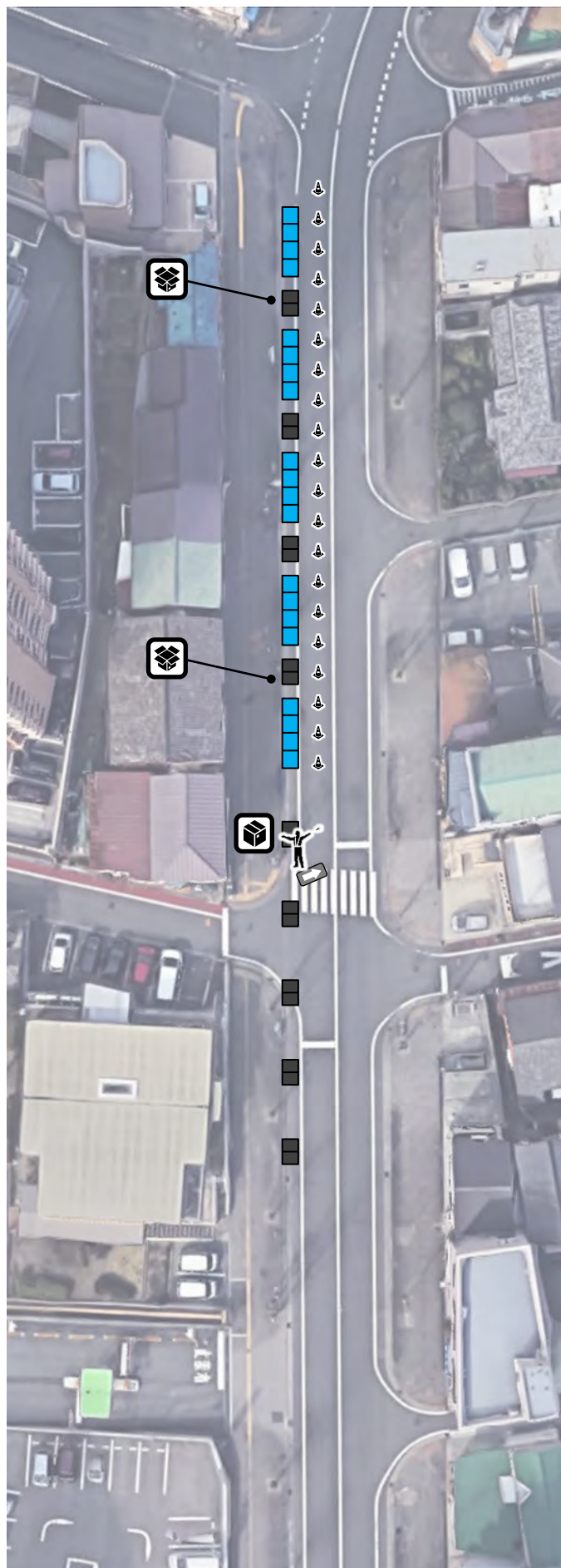
エイドステーション看板



ゴミ箱数 (2箱/島)



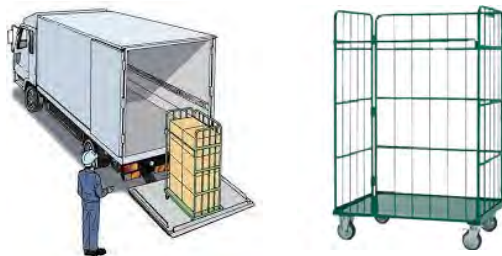
看板・サイン (1本)
※濃い面が表示面。



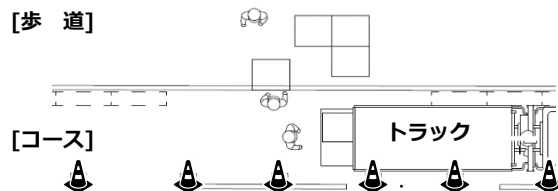
設営・準備

荷下ろし作業

- ①交通規制時間外に、資材の搬入・準備・撤去・搬出を安全に行う為に、カラーコーン等を使用して安全確保します。
- ②運搬車には、カゴ台車に荷物を積んだ状態で載っているの、複数人でカゴ台車を押しながら各テーブルに運搬してください。
- ③搬入業者の指示のもと、安全に配慮して作業してください。








荷下ろし図



片付け・撤去

- ①最後尾ランナー通過後に、車道上の資材をすべて歩道上に移動します。この間に『交通規制解除』になります。
- ②歩道上でカゴ台車への積み込みを行います。
- ③資材を積んだカゴ台車を、停車中のトラックまで移送します。

凡例

- | | |
|---|--|
|  荷下ろし場所 (2か所) |  カラーコーン (20個) |
|  集積場所 (1か所)
・ カラーコーン
・ 矢印版 |  誘導警備員
 矢印版 |

■ コース図

【凡例一覧】



審判員



ボランティア

※「迂」の文字が入ったボランティアは迂回路案内担当



ガードマン(警備員)



沿道整理員



往路



復路

ランナー進行方向



折り返し



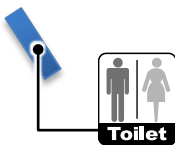
距離看板



トイレ看板



救護所



仮設トイレ



給水・給食看板



交通規制コーン (赤)



競技用コーン (緑)



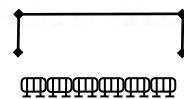
緊急車両通行帯規制コーン (黄)



走路外コーン



コーンバー



柵 (鉄及びプラ)

市立生涯学習総合センター

施設・店舗・ビル名

西小倉小学校下

交差点



横断歩道



バス停



エイドステーション

5km (第1)
エイドステーション



資材置場

※資材置場の資材総数は当マニュアル掲載地図の枠外に設置する資材も含まれます。

2区Aへ

1区Aへ

ゼブラゾーン

↑
走路はグレーで表示

↑
当該道路がどこにつながっているかを表記

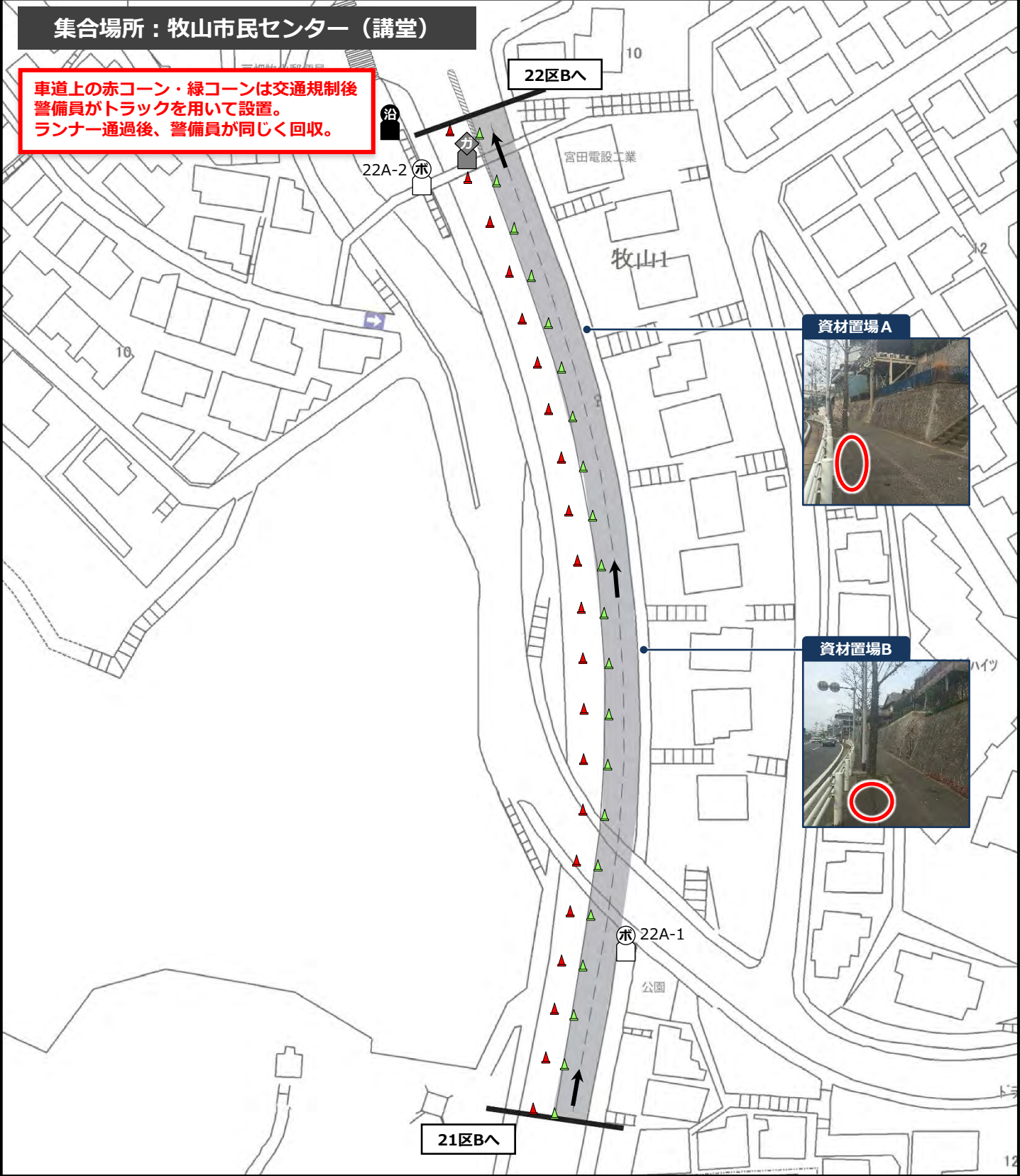
区長	長田 有司★
スタッフ集合時間	8:05
交通規制時間	往)9:05~11:10 復) -
ランナー通過時間	9:34~10:43
スタッフ解散予定時間	12:20

スタッフ一覧		審判員	0
		ボランティア	2
		ガードマン (警備員)	1
		沿道整理員	1

設置資材		資材置場 (数量は総数)		
○数字はバー・○数字は矢印板		A	B	C
	赤コーン	ガードマンが 車両にて対応		
	緑コーン			
	コーンバー			
	表示看板		0	0
	走路外コーン	0	0	-

集合場所：牧山市民センター（講堂）

車道上の赤コーン・緑コーンは交通規制後警備員がトラックを用いて設置。ランナー通過後、警備員が同じく回収。



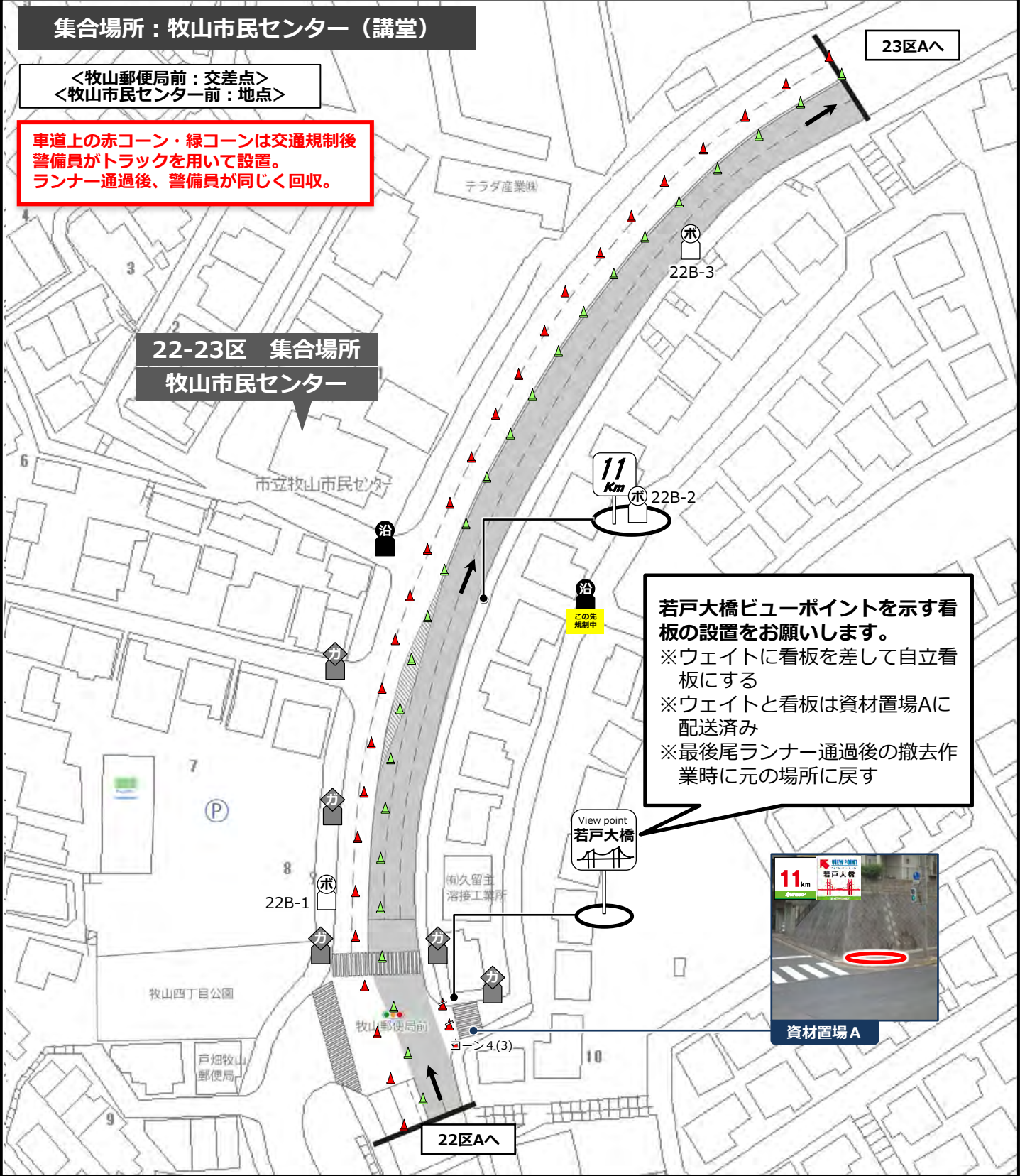
区长	長田 有司★	スタッフ一覧 審判員 ボランティア ガードマン (警備員) 沿道整理員	審判員	0	設置資材	資材置場 (数量は総数)		
スタッフ集合時間	8:05		ボランティア	3	〇数字はバー・〇数字は矢印板	A	B	C
交通規制時間	往) 9:05 ~ 11:10 復) -		ガードマン (警備員)	5	赤コーン	ガードマンが 車両にて対応		
ランナー通過時間	9:35 ~ 10:45		沿道整理員	2	緑コーン			
スタッフ解散予定時間	12:20				コーンパー	1	1	-
				表示看板	0	20(3)②		
				走路外コーン				

集合場所：牧山市民センター（講堂）

＜牧山郵便局前：交差点＞
 ＜牧山市民センター前：地点＞

車道上の赤コーン・緑コーンは交通規制後
 警備員がトラックを用いて設置。
 ランナー通過後、警備員が同じく回収。

22-23区 集合場所
 牧山市民センター



若戸大橋ビューポイントを示す看板の設置をお願いします。
 ※ウェイトに看板を差して自立看板にする
 ※ウェイトと看板は資材置場Aに配送済み
 ※最後尾ランナー通過後の撤去作業時に元の場所に戻す



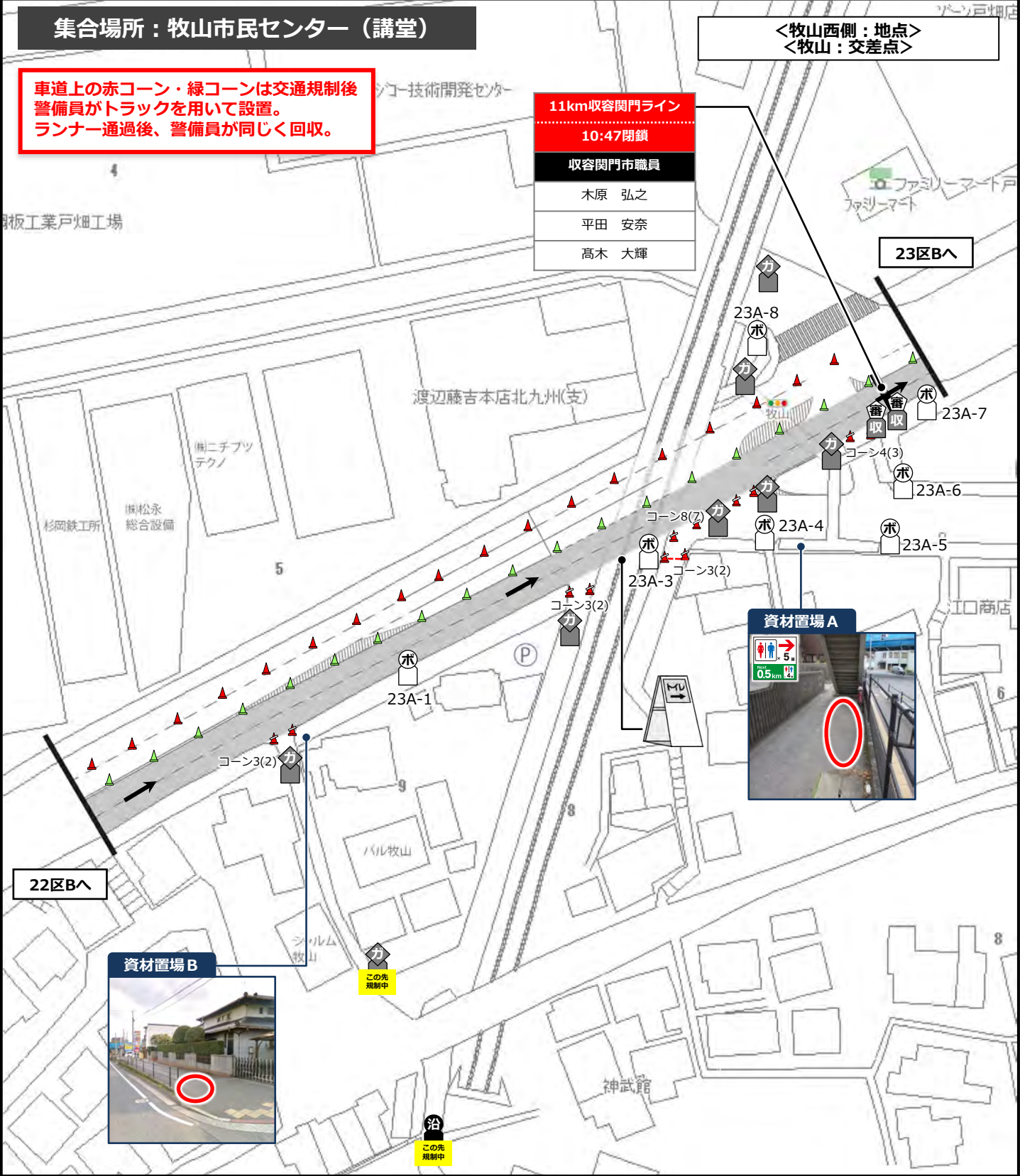
区長	重松 知子	スタッフ一覧 審判員 ボランティア ガードマン (警備員) 沿道整理員	審判員	2	設置資材	資材置場 (数量は総数)		
スタッフ集合時間	8:05		ボランティア	7	赤コーン	A	B	C
交通規制時間	往) 9:05～11:10 復) -		ガードマン (警備員)	8	緑コーン	ガードマンが 車両にて対応		
ランナー通過時間	9:36～10:46		沿道整理員	1	コーンバー			
スタッフ解散予定時間	12:20		表示看板	1	0	-		
		走路外コーン	14(13)	6(4)②	-			

集合場所：牧山市民センター（講堂）

車道上の赤コーン・緑コーンは交通規制後警備員がトラックを用いて設置。ランナー通過後、警備員が同じく回収。

11km収容関門ライン
 10:47閉鎖
 収容関門市職員
 木原 弘之
 平田 安奈
 高木 大輝

<牧山西側：地点>
 <牧山：交差点>

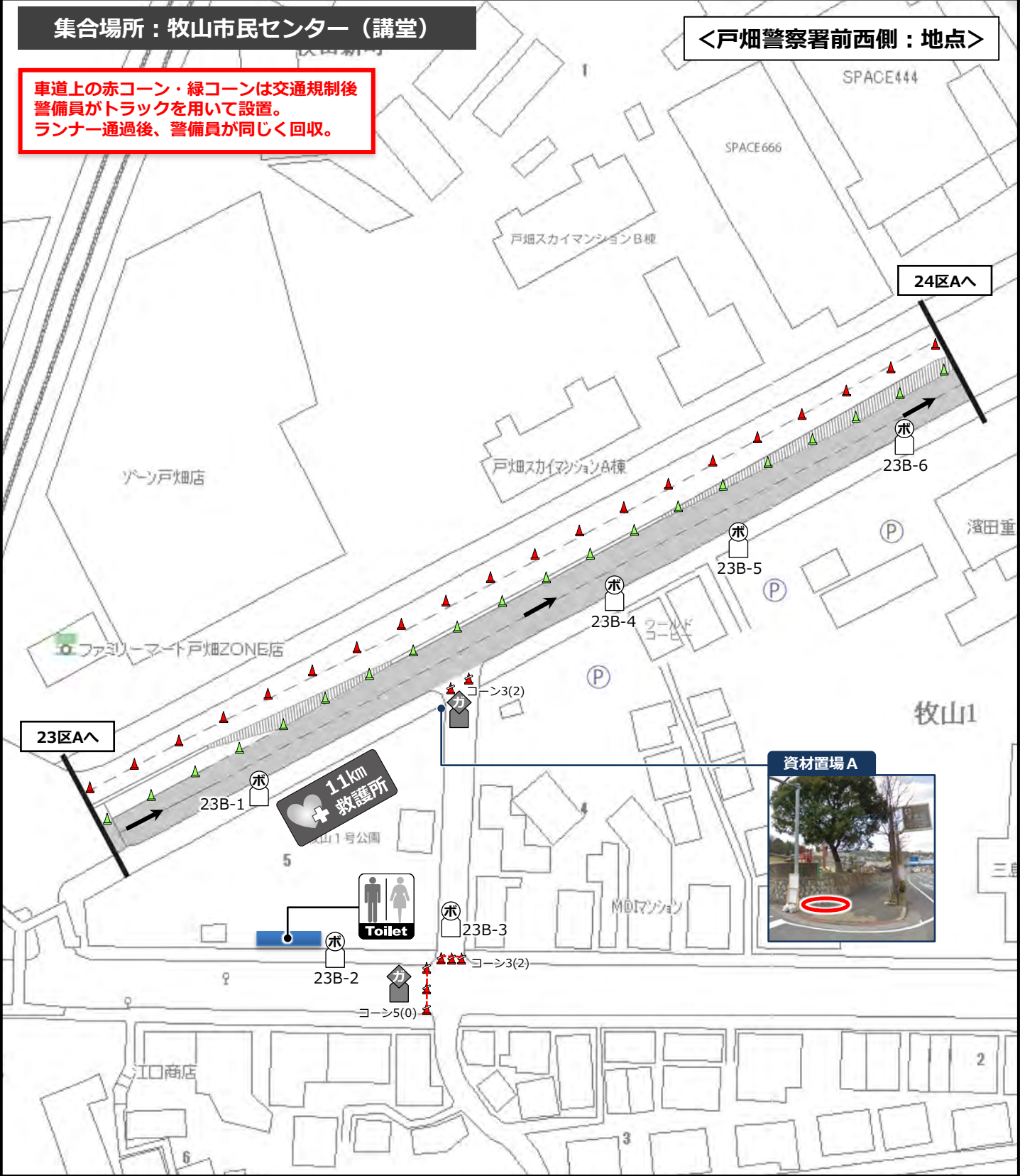


区長	重松 知子	スタッフ一覧	審判員	0	設置資材	資材置場 (数量は総数)		
スタッフ集合時間	8:05		ボランティア	6	〇数字はバー・○数字は矢印板	A	B	C
交通規制時間	往)9:05~11:20 復) -		ガードマン (警備員)	2	赤コーン	ガードマンが 車両にて対応		
ランナー通過時間	9:37~10:48		沿道整理員	0	緑コーン			
スタッフ解散予定時間	12:20				コーンバー	0	-	-
				表示看板	11(4)	-	-	
					走路外コーン			

集合場所：牧山市民センター（講堂）

<戸畑警察署前西側：地点>

車道上の赤コーン・緑コーンは交通規制後警備員がトラックを用いて設置。ランナー通過後、警備員が同じく回収。



区長	安武 美奈★
スタッフ集合時間	8:05
交通規制時間	往)9:05~11:20 復) —
ランナー通過時間	9:37~10:50
スタッフ解散予定時間	12:20

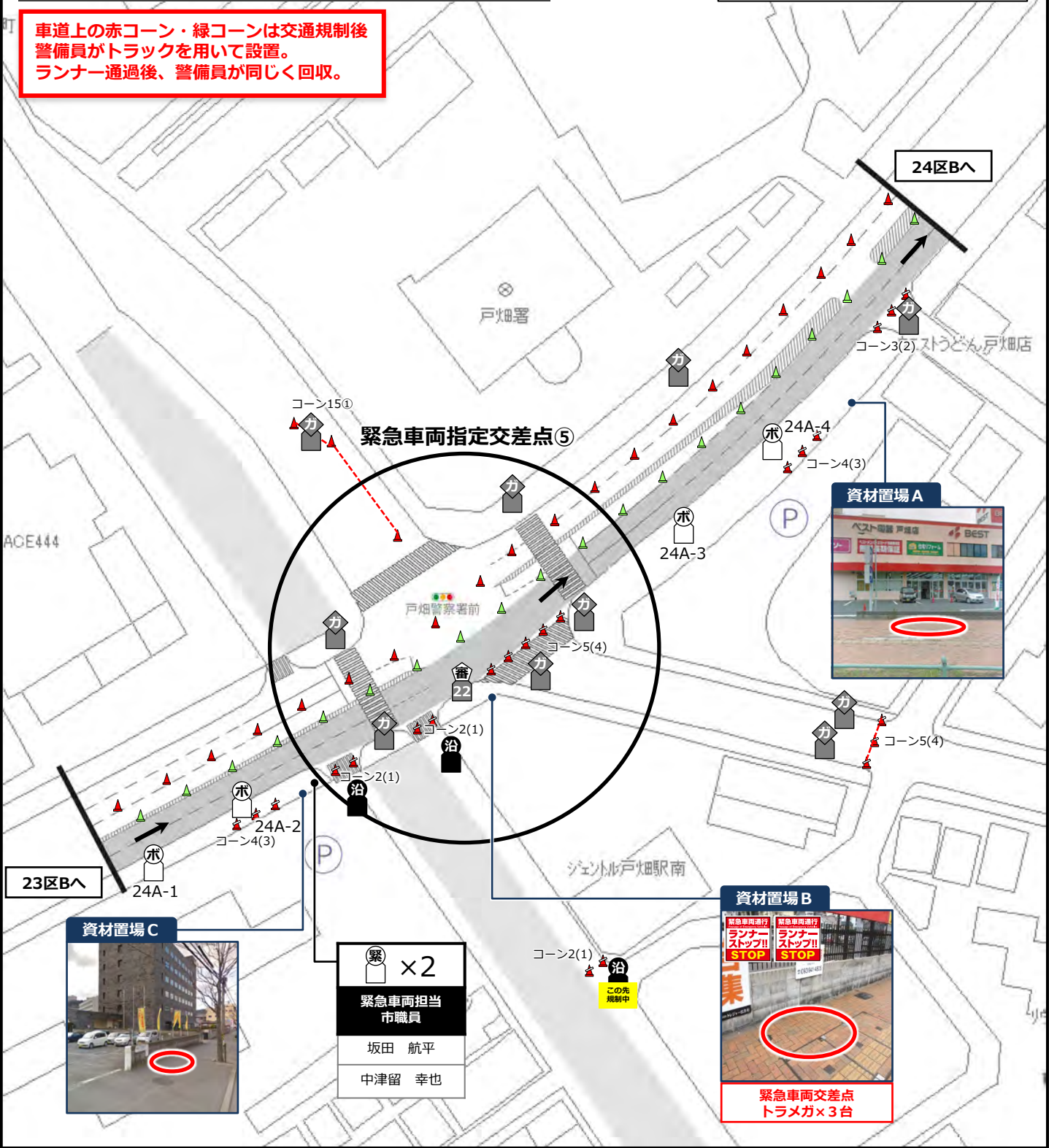
スタッフ一覧	審判員	1
	ボランティア	4
	ガードマン (警備員)	10
	沿道整理員	3

設置資材	資材置場 (数量は総数)		
()数字はバー、○数字は矢印板	A	B	C
赤コーン	ガードマンが 車両にて対応		
緑コーン			
コーンバー			
表示看板			
走路外コーン	7(5)	29(9)②	6(4)

集合場所：戸畑生涯学習センター（多目的室）

<戸畑警察署前：交差点>

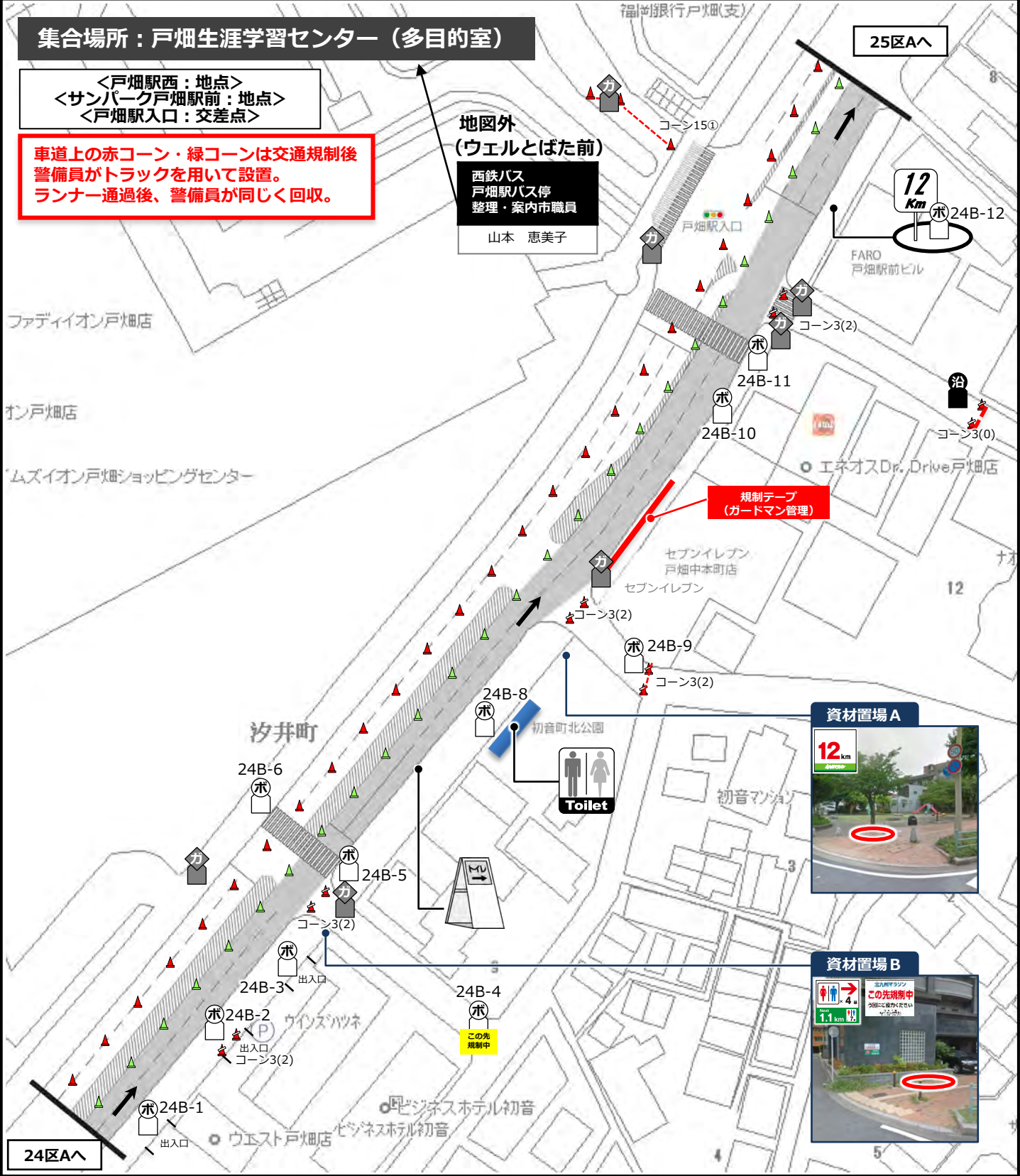
車道上の赤コーン・緑コーンは交通規制後警備員がトラックを用いて設置。ランナー通過後、警備員が同じく回収。



区长	安武 美奈★
スタッフ集合時間	8:05
交通規制時間	往)9:05~11:20 復) -
ランナー通過時間	9:38~10:52
スタッフ解散予定時間	12:20

スタッフ一覧	審判員	0
	ボランティア	11
	ガードマン (警備員)	7
	沿道整理員	1

設置資材		資材置場 (数量は総数)			
〇数字はバー・○数字は矢印板		A	B	C	
	赤コーン	ガードマンが 車両にて対応			
	緑コーン				
	コーンパー				
	表示看板		1	1	-
	走路外コーン		27(6)②	6(4)①	-



区长	萩尾 結心★
スタッフ集合時間	8:05
交通規制時間	往)9:05~11:20 復) -
ランナー通過時間	9:39~10:55
スタッフ解散予定時間	12:20

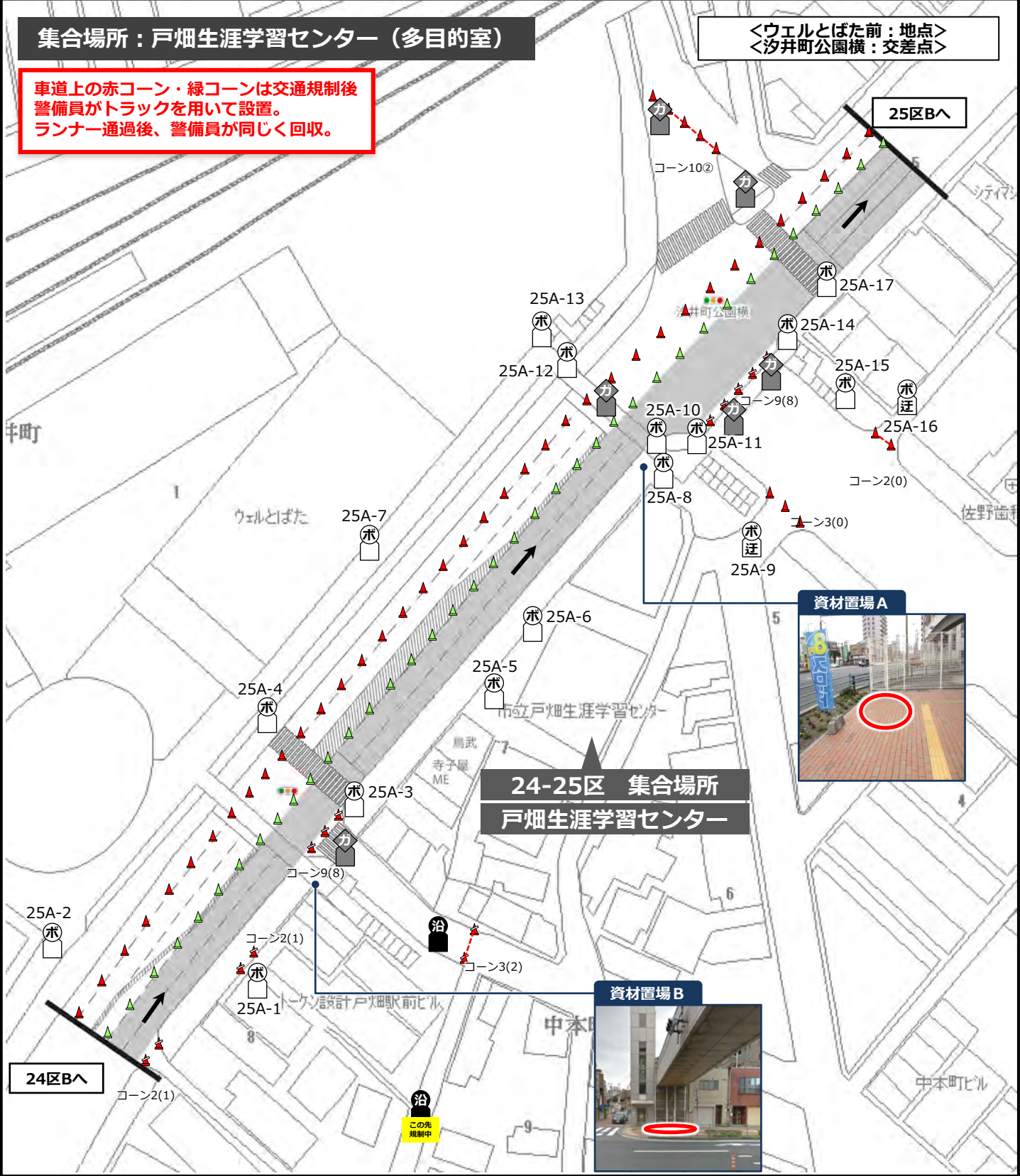
スタッフ一覧	審判員	0
	ボランティア	17
	ガードマン (警備員)	6
	沿道整理員	2

設置資材		資材置場 (数量は総数)		
○数字はバー・○数字は矢印板		A	B	C
	赤コーン	ガードマンが 車両にて対応		
	緑コーン			
	コーンバー			
	表示看板		0	0
	走路外コーン	24(8)③	16(12)	-

集合場所：戸畑生涯学習センター（多目的室）

車道上の赤コーン・緑コーンは交通規制後警備員がトラックを用いて設置。ランナー通過後、警備員が同じく回収。

＜ウェルとばた前：地点＞
 ＜汐井町公園横：交差点＞



**24-25区 集合場所
 戸畑生涯学習センター**



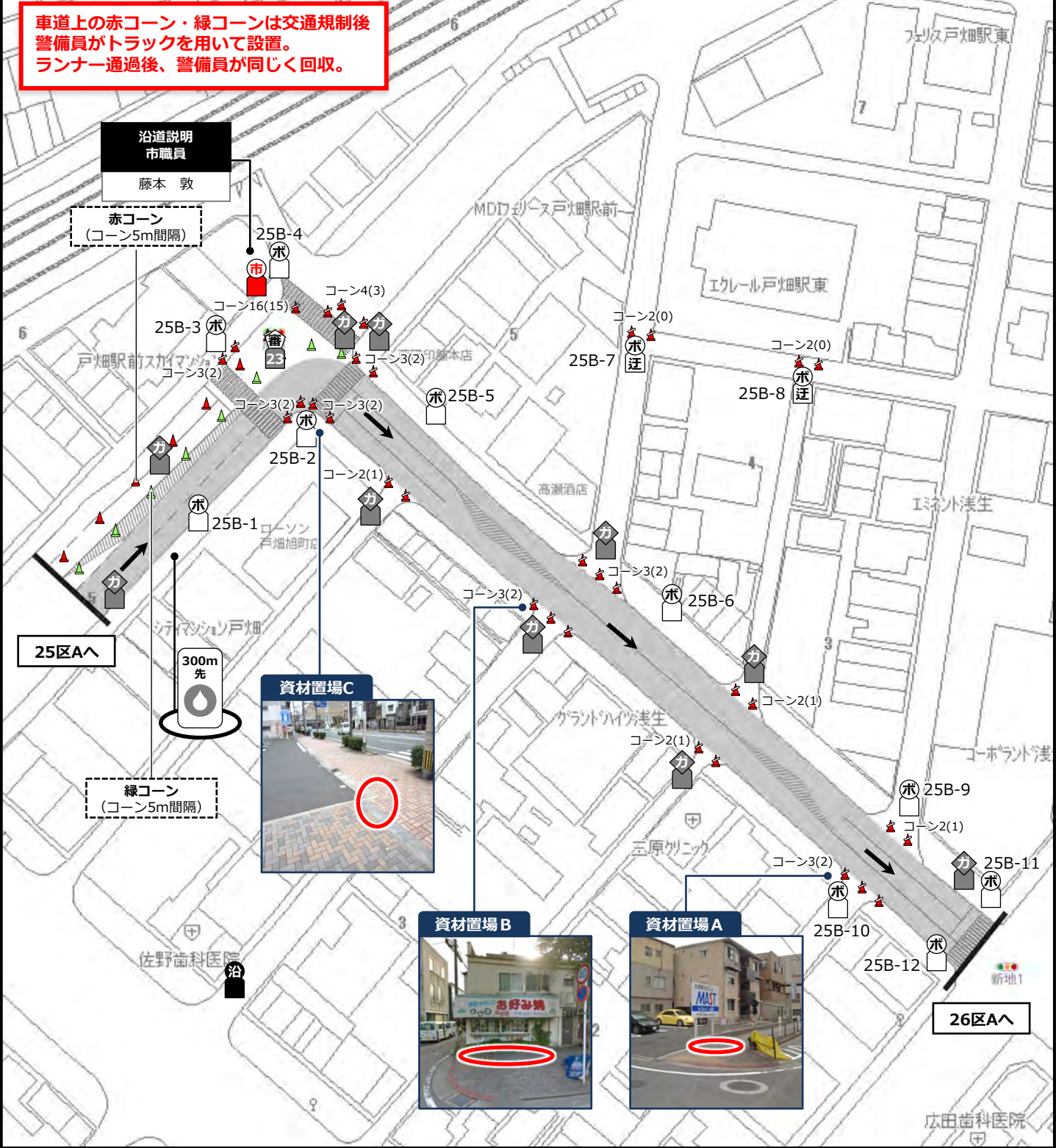
沿
 この先
 規制中

区长	萩尾 結心★	スタッフ一覧 審判員 ボランティア ガードマン (警備員) 沿道整理員 市職員	審判員	1	設置資材	資材置場(数量は総数)		
スタッフ集合時間	8:05		ボランティア	12	()数字はバー・○数字は矢印板	A	B	C
交通規制時間	往)9:05~11:30 復) -		ガードマン (警備員)	10	赤コーン	ガードマンが 車両にて対応		
ランナー通過時間	9:40~10:57		沿道整理員 市職員	2	緑コーン			
スタッフ解散予定時間	12:20		沿道整理員 市職員	2	コーンバー	0	0	0
				表示看板	0	0	0	
				走路外コーン	11(5)	10(5)	32(26)	

集合場所：戸畑生涯学習センター（多目的室）

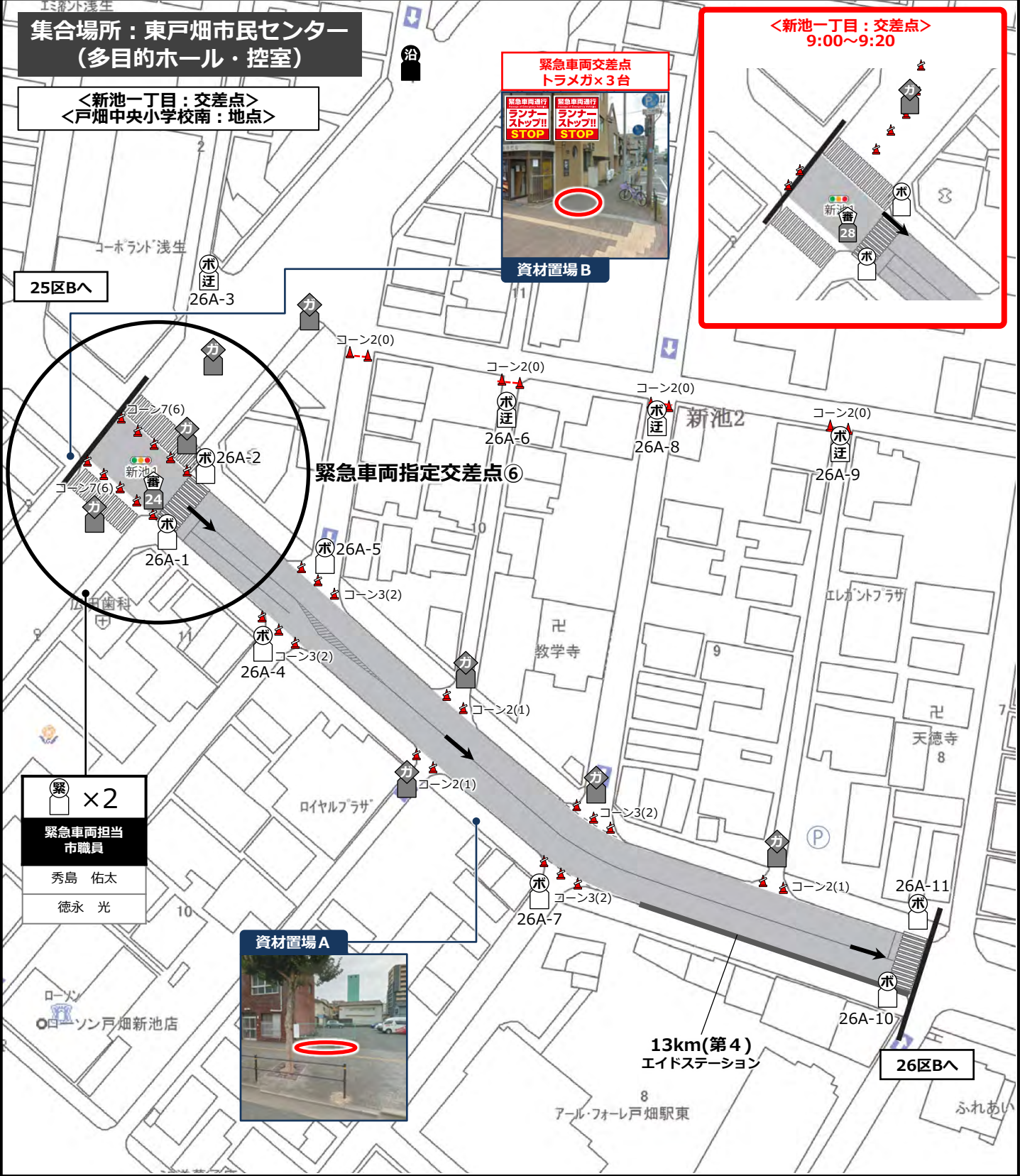
＜旭町：交差点＞
 ＜新池一丁目西側：地点＞

車道上の赤コーン・緑コーンは交通規制後
 警備員がトラックを用いて設置。
 ランナー通過後、警備員が同じく回収。

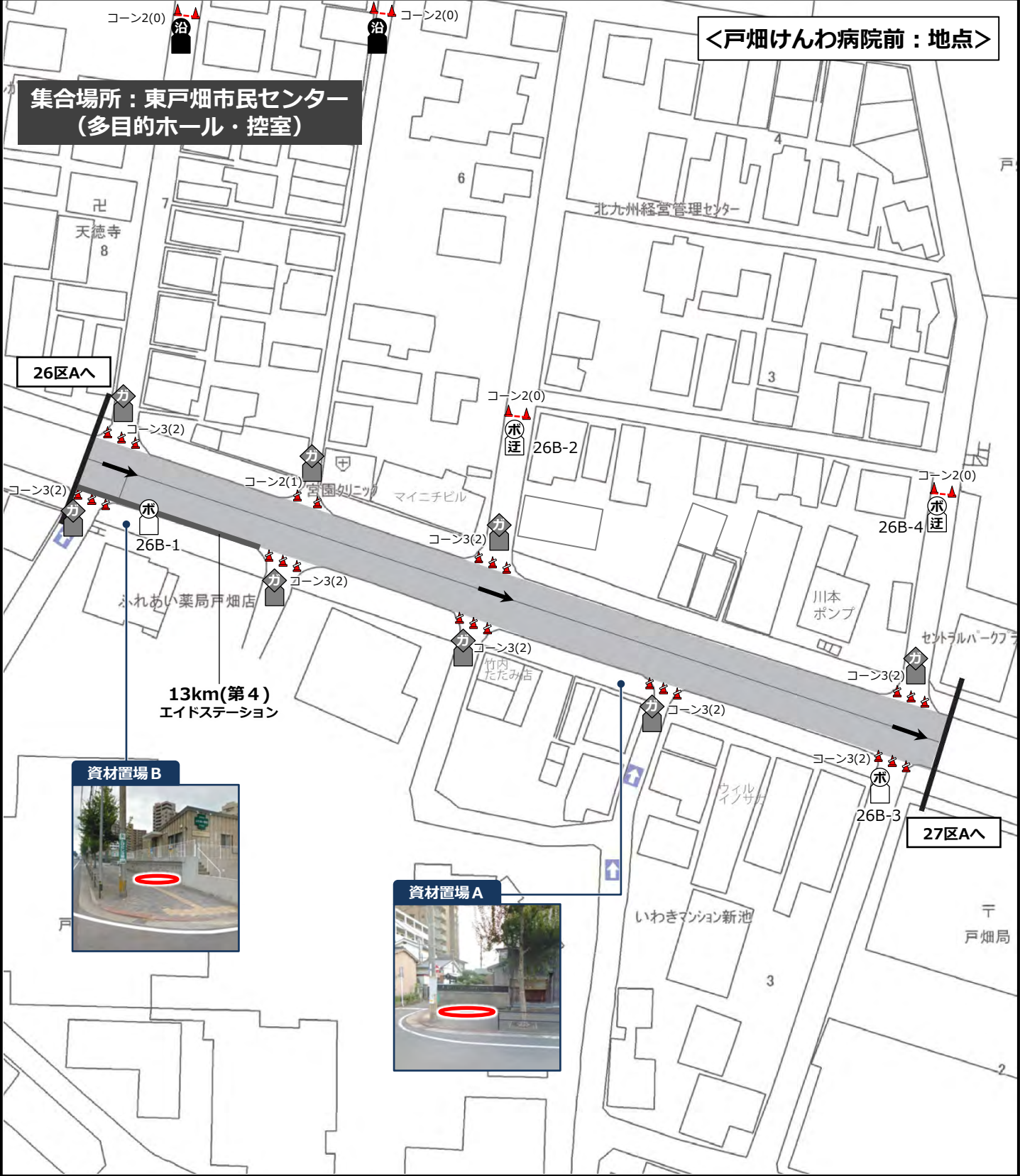


区长	山村 卓也★	番	審判員	1
スタッフ集合時間	8:20	ポ	ボランティア	11
交通規制時間	往)9:20~11:30 復) -	ガ	ガードマン (警備員)	8
ランナー通過時間	9:41~10:58	沿	沿道整理員	1
スタッフ解散予定時間	12:20			

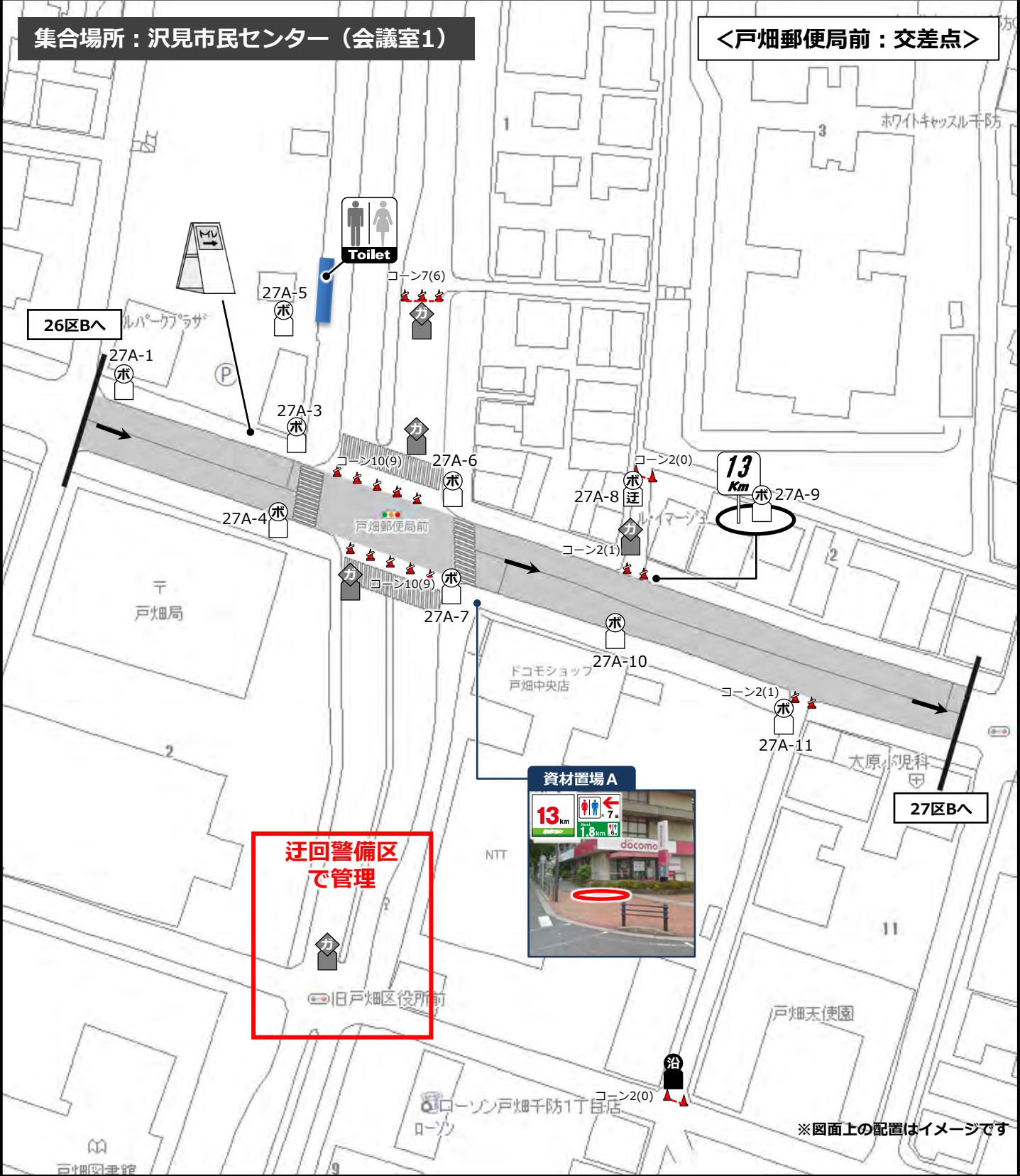
設置資材	資材置場 (数量は総数)		
	A	B	C
○数字はバー・○数字は矢印板			
赤コーン	18	14	-
緑コーン	0	0	-
コーンパー	(11)	(12)	-
表示看板	0	2	-
走路外コーン	4(0)	4(0)	-



区长	山村 卓也★	スタッフ一覧 審判員 ボランティア ガードマン (警備員) 沿道整理員	0	設置資材	資材置場 (数量は総数)		
スタッフ集合時間	8:20		4	〇数字はバー・○数字は矢印板	A	B	C
交通規制時間	往) 9:20~11:30 復) -		8	赤コーン	15	11	-
ランナー通過時間	9:41~11:00		2	緑コーン	0	0	-
スタッフ解散予定時間	12:20			コーンバー	(10)	(7)	-
				表示看板	0	0	-
				走路外コーン	4(0)	4(0)	-



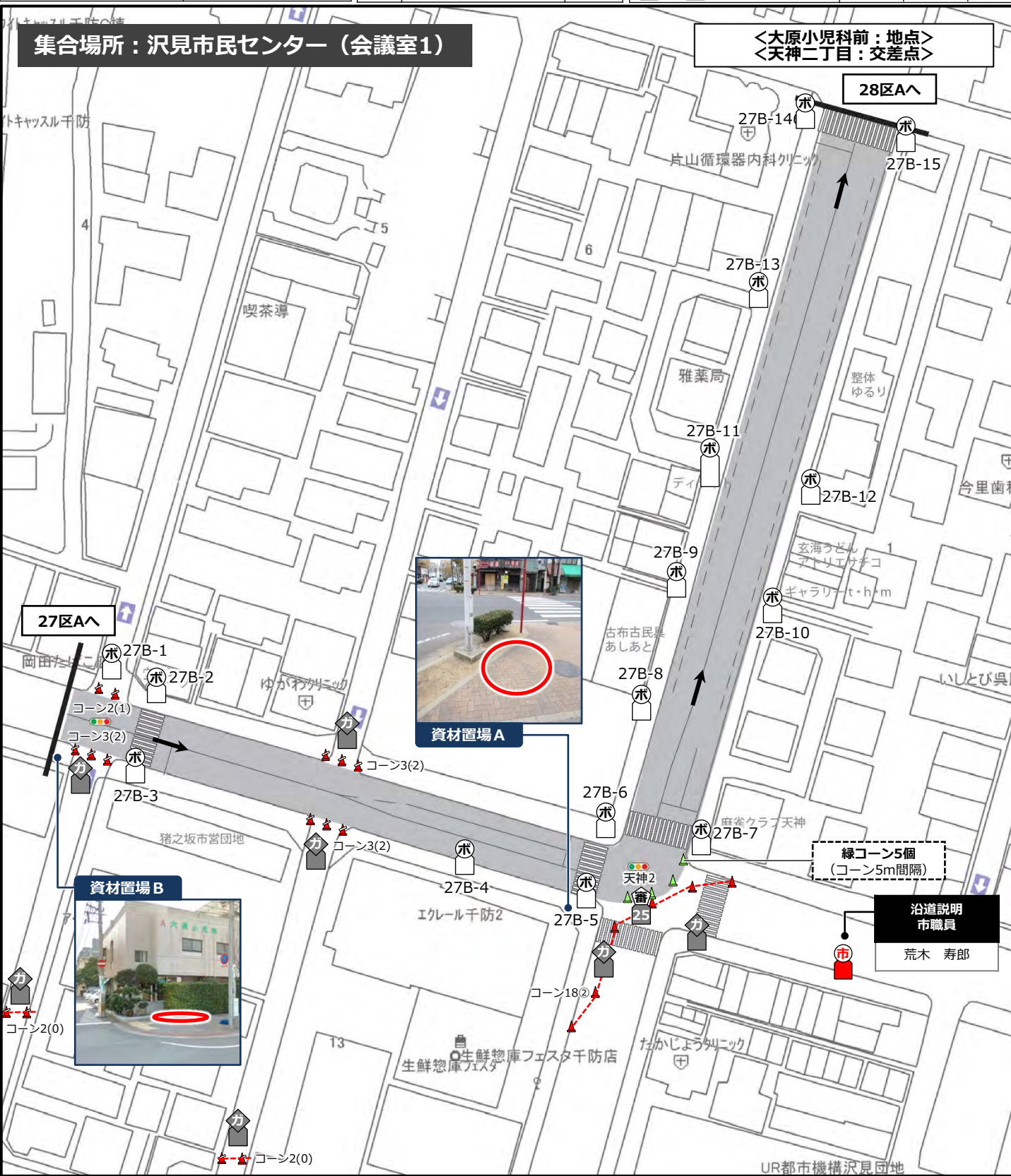
区長	清永 真白★	スタッフ一覧	審判員	0	設置資材	資材置場 (数量は総数)		
スタッフ集合時間	8:20		ボランティア	10	〇数字はバー・○数字は矢印板	A	B	C
交通規制時間	往) 9:20~11:30 復) -		ガードマン (警備員)	5	赤コーン	24	-	-
ランナー通過時間	9:42~11:02		沿道整理員	1	緑コーン	0	-	-
スタッフ解散予定時間	12:20				コーンバー	(20)	-	-
					表示看板	2	-	-
					走路外コーン	11(6)	-	-



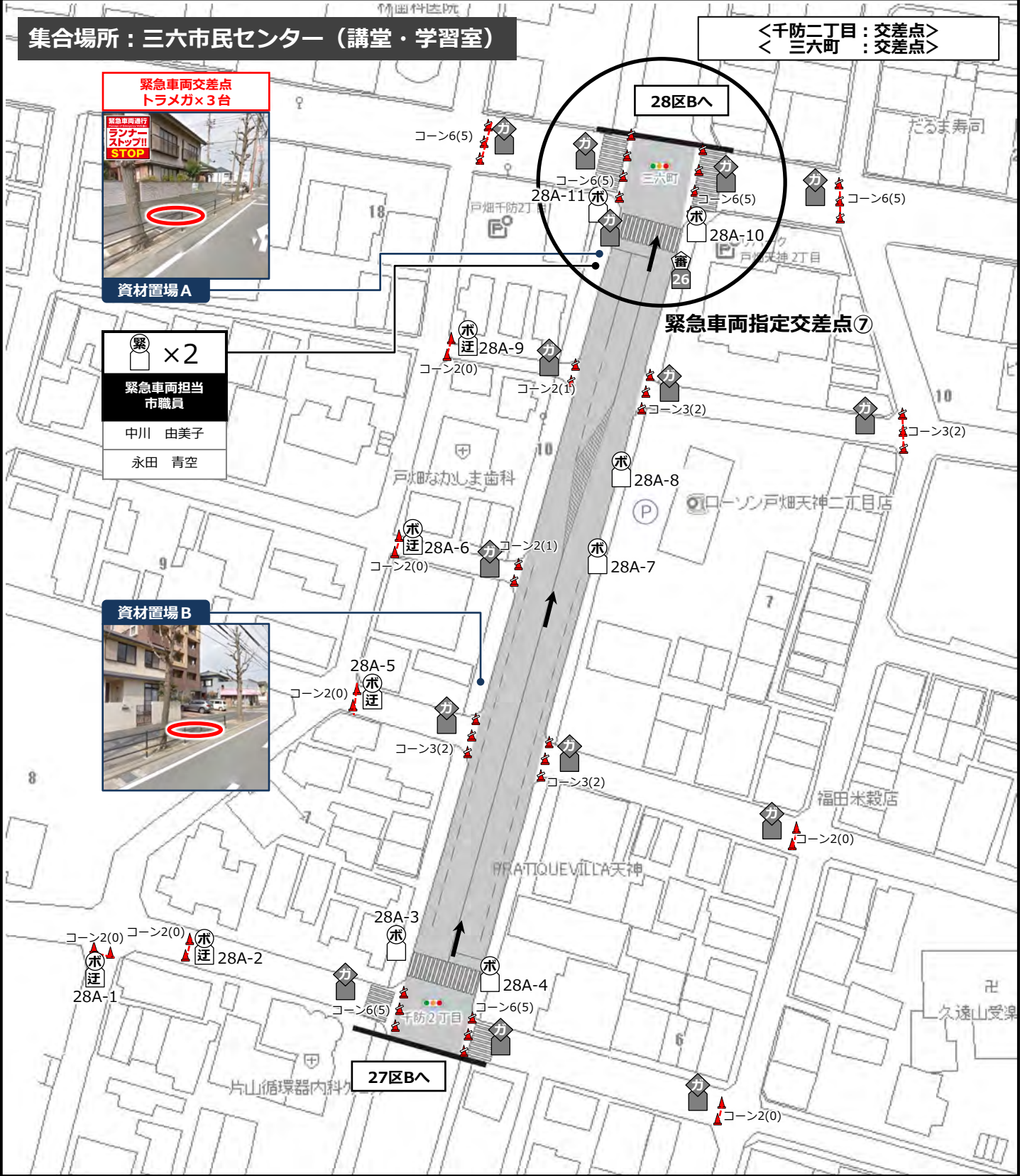
区長	清永 真白★
スタッフ集合時間	8:20
交通規制時間	往)9:20~11:30 復) -
ランナー通過時間	9:42~11:04
スタッフ解散予定時間	12:20

スタッフ一覧	審判員	1
	ボランティア	15
	ガードマン (警備員)	7
	沿道整理員 市職員	1

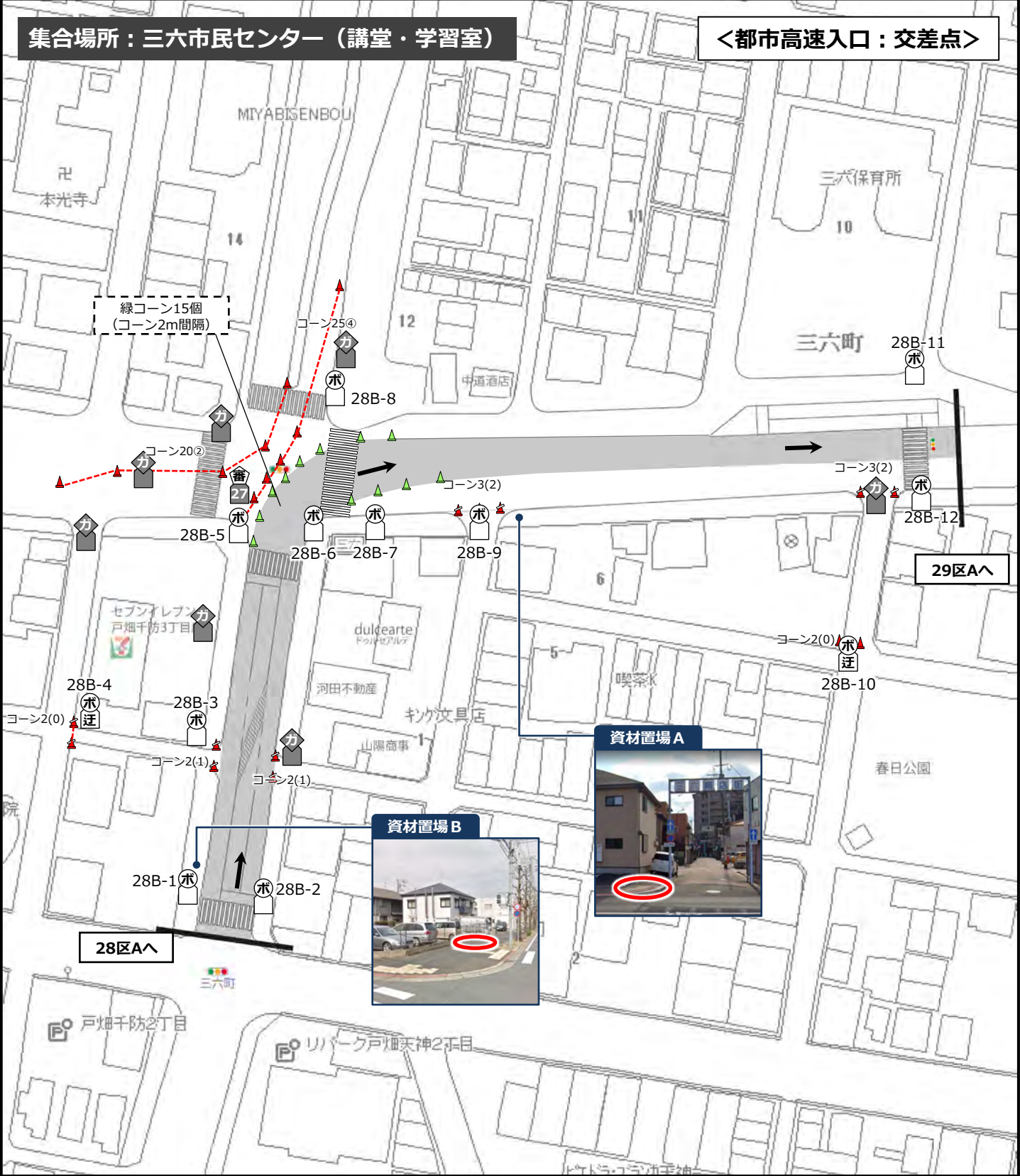
設置資材	資材置場 (数量は総数)		
	A	B	C
○数字はバー・○数字は矢印板			
赤コーン	6	5	-
緑コーン	5	0	-
コーンバー	(4)	(3)	-
表示看板	0	0	-
走路外コーン	18②	4(0)	-



区長	福田 省吾★ 林 慶治	スタッフ一覧	審判員	1	設置資材	資材置場 (数量は総数)		
スタッフ集合時間	8:20		ボランティア	11	〇数字はバー・○数字は矢印板	A	B	C
交通規制時間	往) 9:20~11:30 復) -		ガードマン (警備員)	15	赤コーン	17	20	-
ランナー通過時間	9:44~11:06		沿道整理員	0	緑コーン	0	0	-
スタッフ解散予定時間	12:20				コーンパー	(13)	(15)	-
					表示看板	2	0	-
					走路外コーン	17(12)	12(0)	-



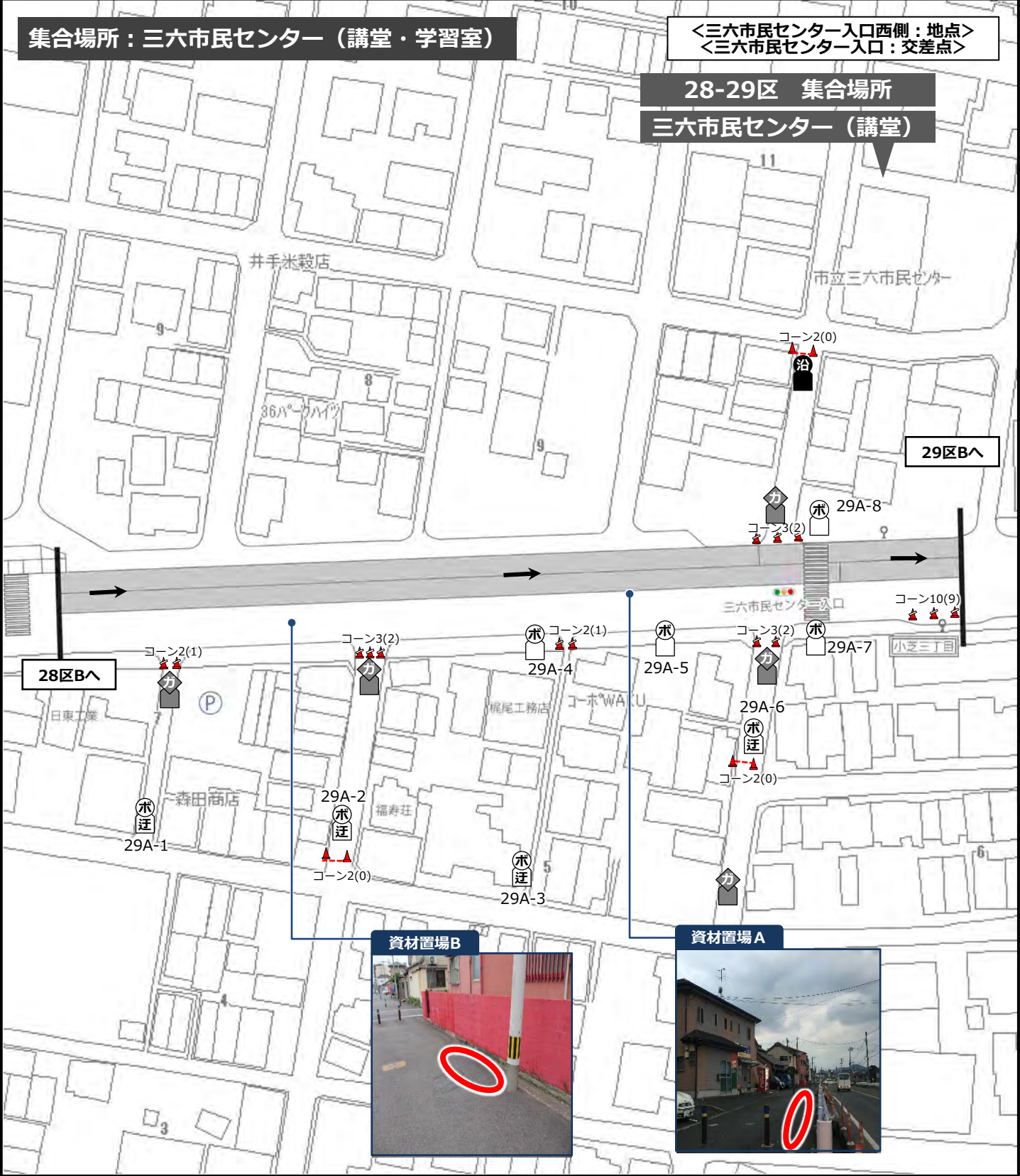
区长	福田 省吾★ 林 慶治	スタッフ一覧	審判員	1	設置資材	資材置場 (数量は総数)		
スタッフ集合時間	8:20		ボランティア	12	〇数字はバー・△数字は矢印板	A	B	C
交通規制時間	往) 9:20~11:40 復) -		ガードマン (警備員)	7	赤コーン	6	5	-
ランナー通過時間	9:44~11:07		沿道整理員	0	緑コーン	20	0	-
スタッフ解散予定時間	12:20				コーンバー	(4)	(2)	-
					表示看板	2	0	-
					走路外コーン	2(0)	60⑥	-








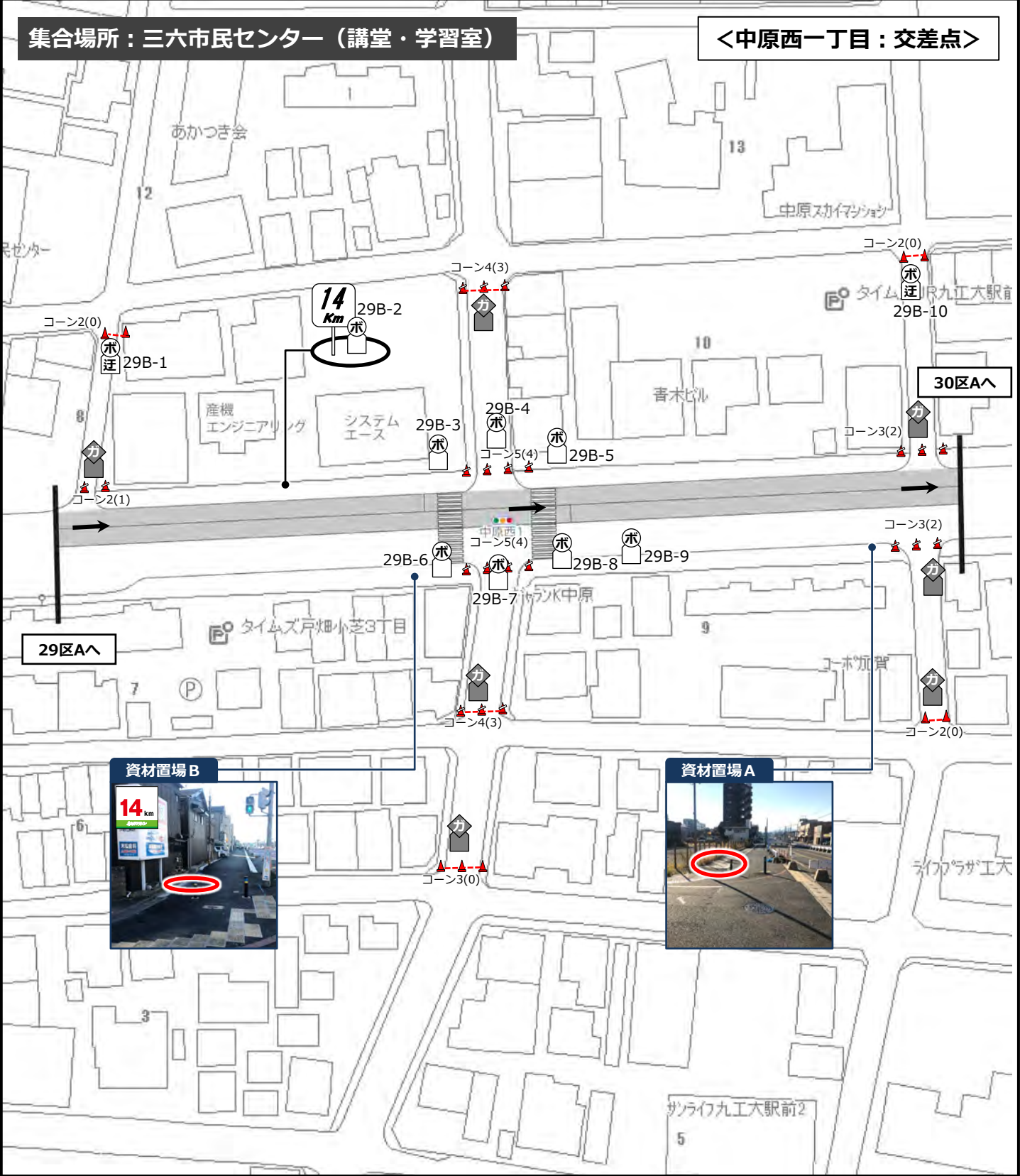
区長	近藤 万保
スタッフ集合時間	8:20
交通規制時間	往)9:20~11:40 復) -
ランナー通過時間	9:45~11:09
スタッフ解散予定時間	12:20

スタッフ一覧	審判員	0
	ボランティア	8
	ガードマン (警備員)	5
	沿道整理員	1

設置資材	資材置場 (数量は総数)		
	A	B	C
○数字はバー・○数字は矢印板			
赤コーン	18	5	-
緑コーン	10	0	-
コーンバー	(14)	(3)	-
表示看板	0	1	-
走路外コーン	4(0)	2(0)	-



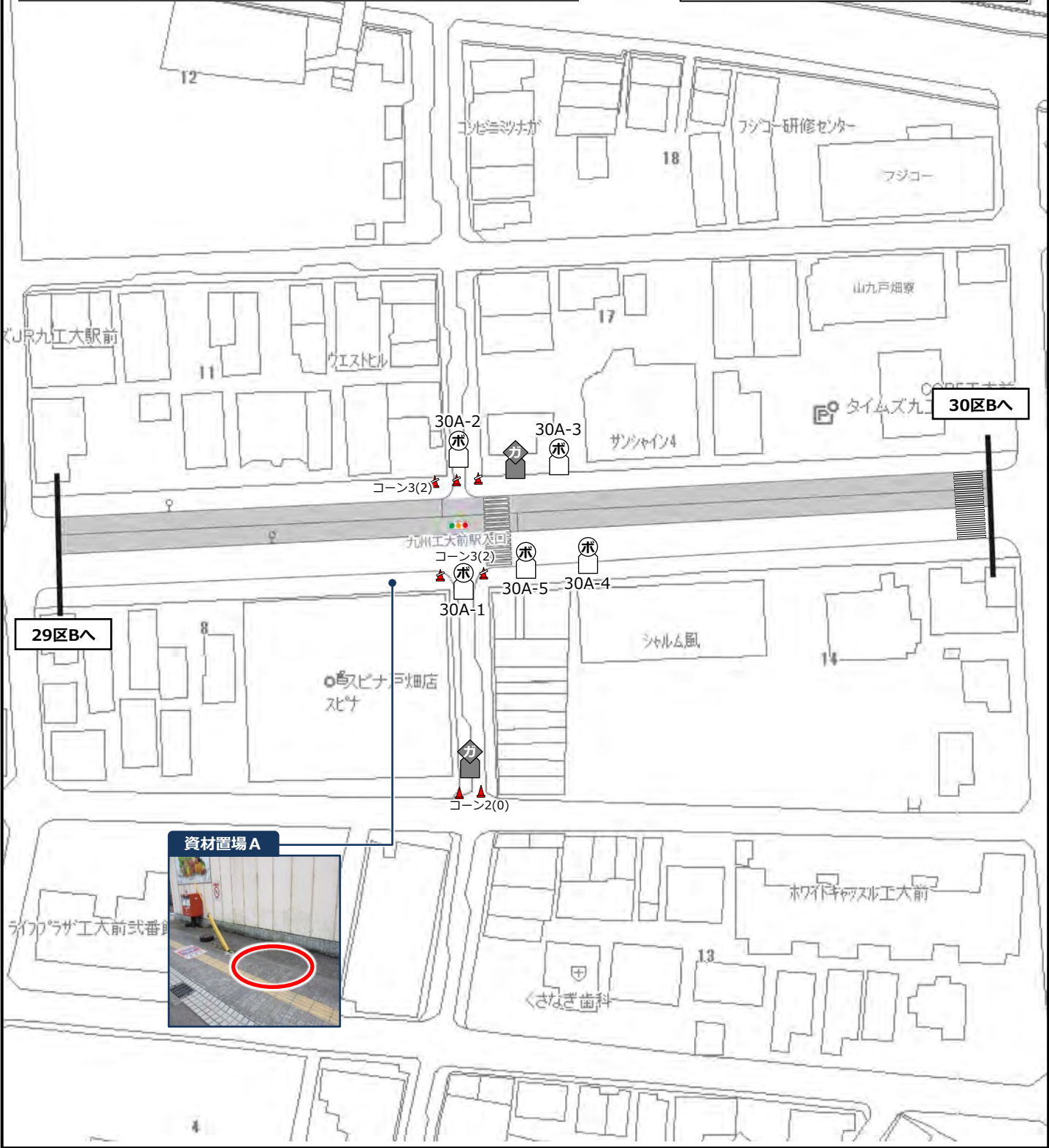
区長	近藤 万保	スタッフ一覧	審判員	0	設置資材		資材置場 (数量は総数)		
スタッフ集合時間	8:20		ボランティア	10	()数字はバー・○数字は矢印板  赤コーン  緑コーン  コーンパー  表示看板  走路外コーン	A	B	C	
交通規制時間	往)9:20~11:40 復) -		ガードマン (警備員)	7		6	12	-	
ランナー通過時間	9:45~11:11		沿道整理員	0		0	0	-	
スタッフ解散予定時間	12:20					(4)	(9)	-	
				0		1	-		
					4(0)	13(6)	-		



区長	川田 清勝	スタッフ一覧	審判員	0	設置資材	資材置場 (数量は総数)		
スタッフ集合時間	8:20		ボランティア	5	〇数字はバー・△数字は矢印板	A	B	C
交通規制時間	往) 9:20~11:40		ガードマン (警備員)	2	▲ 赤コーン	6	-	-
	復) -		沿道整理員	0	▲ 緑コーン	0	-	-
ランナー通過時間	9:46~11:11				▲ コーンバー	(4)	-	-
スタッフ解散予定時間	12:20			▲ 表示看板	0	-	-	
					▲-▲ 走路外コーン	2(0)	-	-

集合場所：中原市民センター(多目的室・小会議室)

<九州工大前駅入口：交差点>



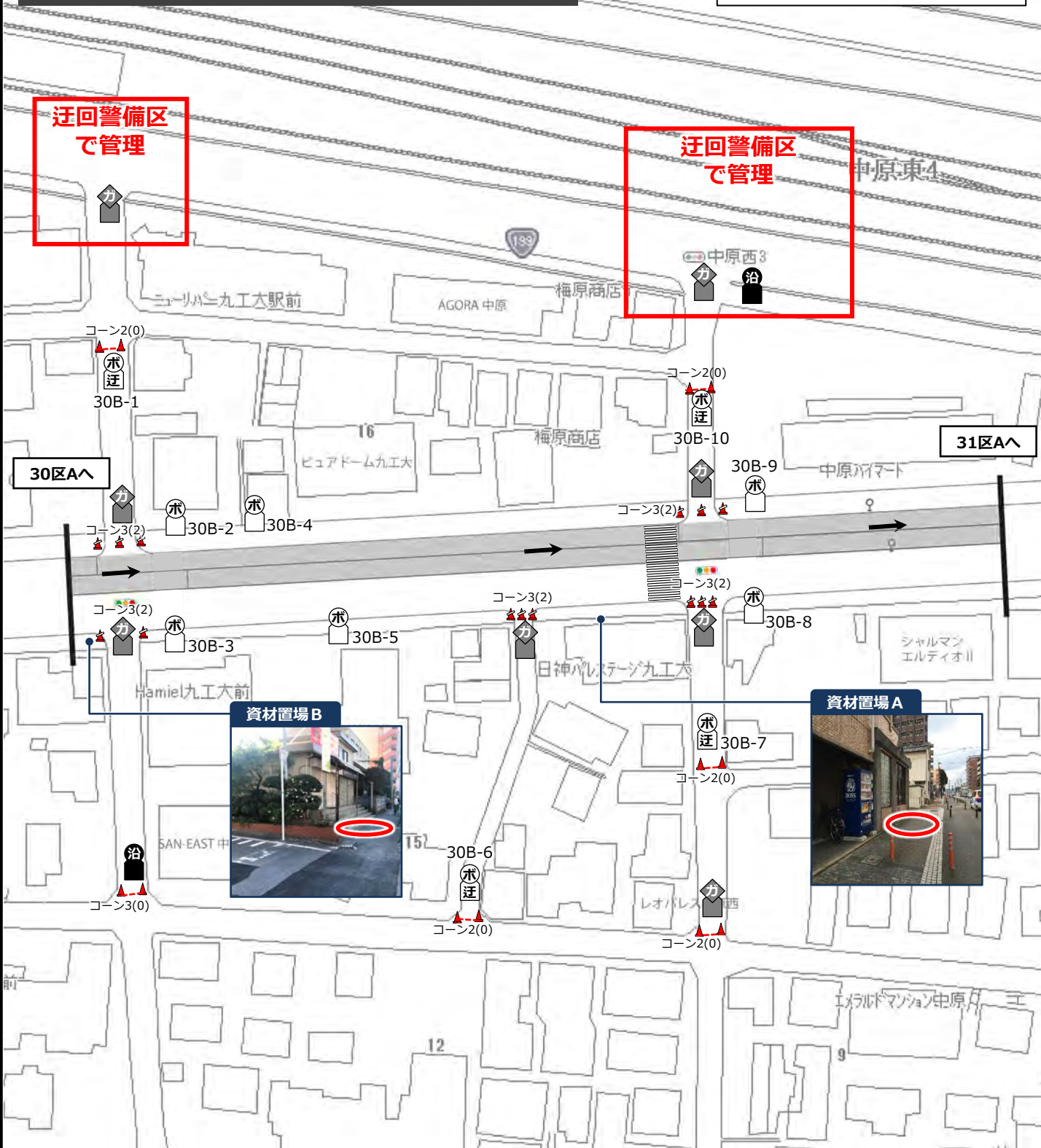
区長	川田 清勝
スタッフ集合時間	8:20
交通規制時間	往)9:20~11:40 復) -
ランナー通過時間	9:46~11:13
スタッフ解散予定時間	12:20

スタッフ一覧	審判員	0
	ボランティア	10
	ガードマン (警備員)	8
	沿道整理員	2

設置資材		資材置場 (数量は総数)		
		A	B	C
0数字はバー・0数字は矢印板				
	赤コーン	21	6	-
	緑コーン	0	0	-
	コーンパー	(17)	(4)	-
	表示看板	0	0	-
	走路外コーン	8(0)	5(0)	-

集合場所：中原市民センター(多目的室・小会議室)

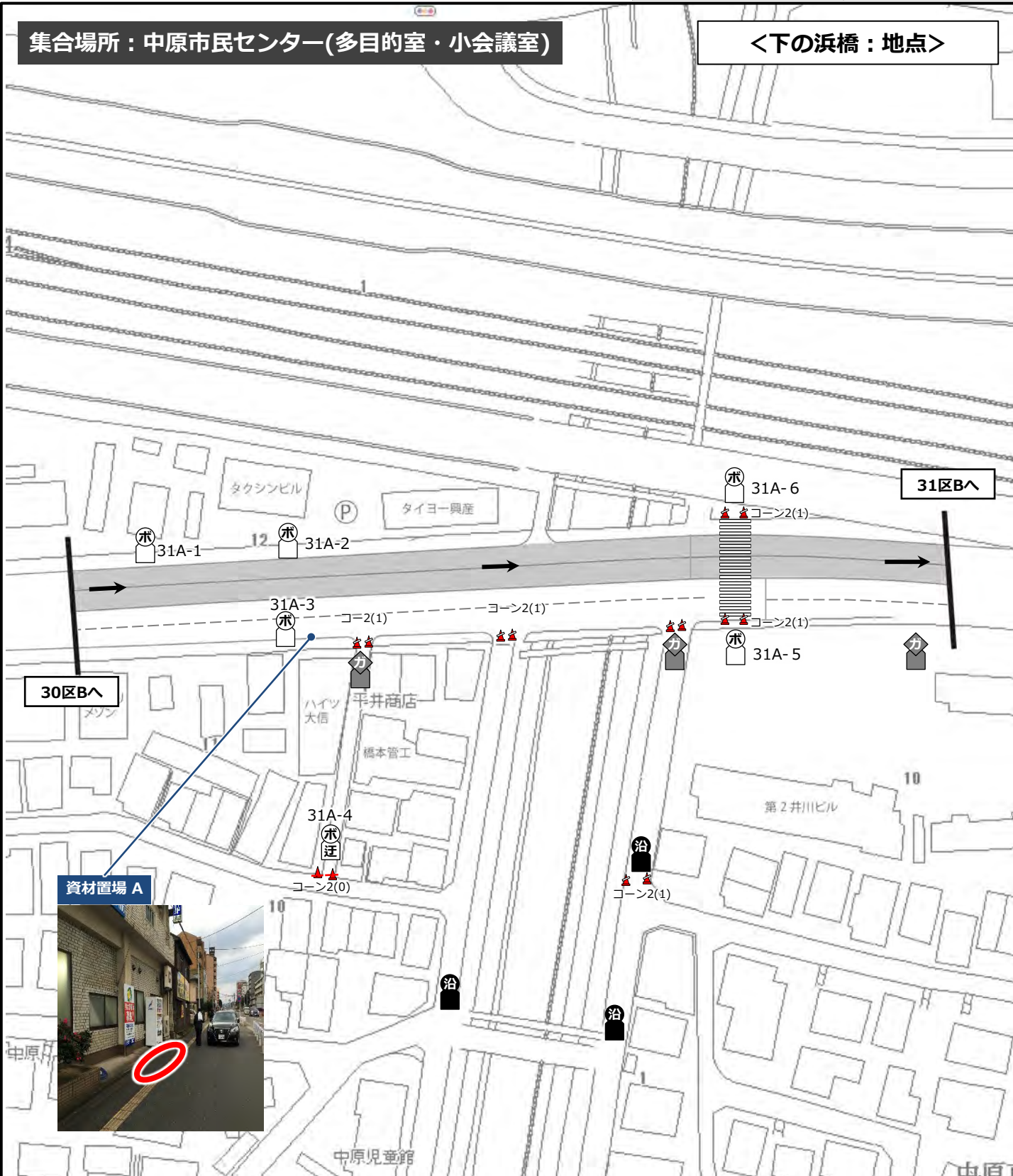
< 中原西二丁目北 : 交差点 >
 < パレスステージ九工大前 : 交差点 >



区長	神屋 暢一★	スタッフ一覧	審判員	0	設置資材		資材置場 (数量は総数)		
スタッフ集合時間	8:20		ボランティア	6	〇数字はバー・○数字は矢印板	A	B	C	
交通規制時間	往) 9:20~11:40		ガードマン (警備員)	3	赤コーン	8	-	-	
	復) -		沿道整理員	3	緑コーン	0	-	-	
ランナー通過時間	9:47~11:15				コーンパー	(4)	-	-	
スタッフ解散予定時間	12:20			表示看板	0	-	-		
					走路外コーン	4(1)	-	-	

集合場所：中原市民センター(多目的室・小会議室)

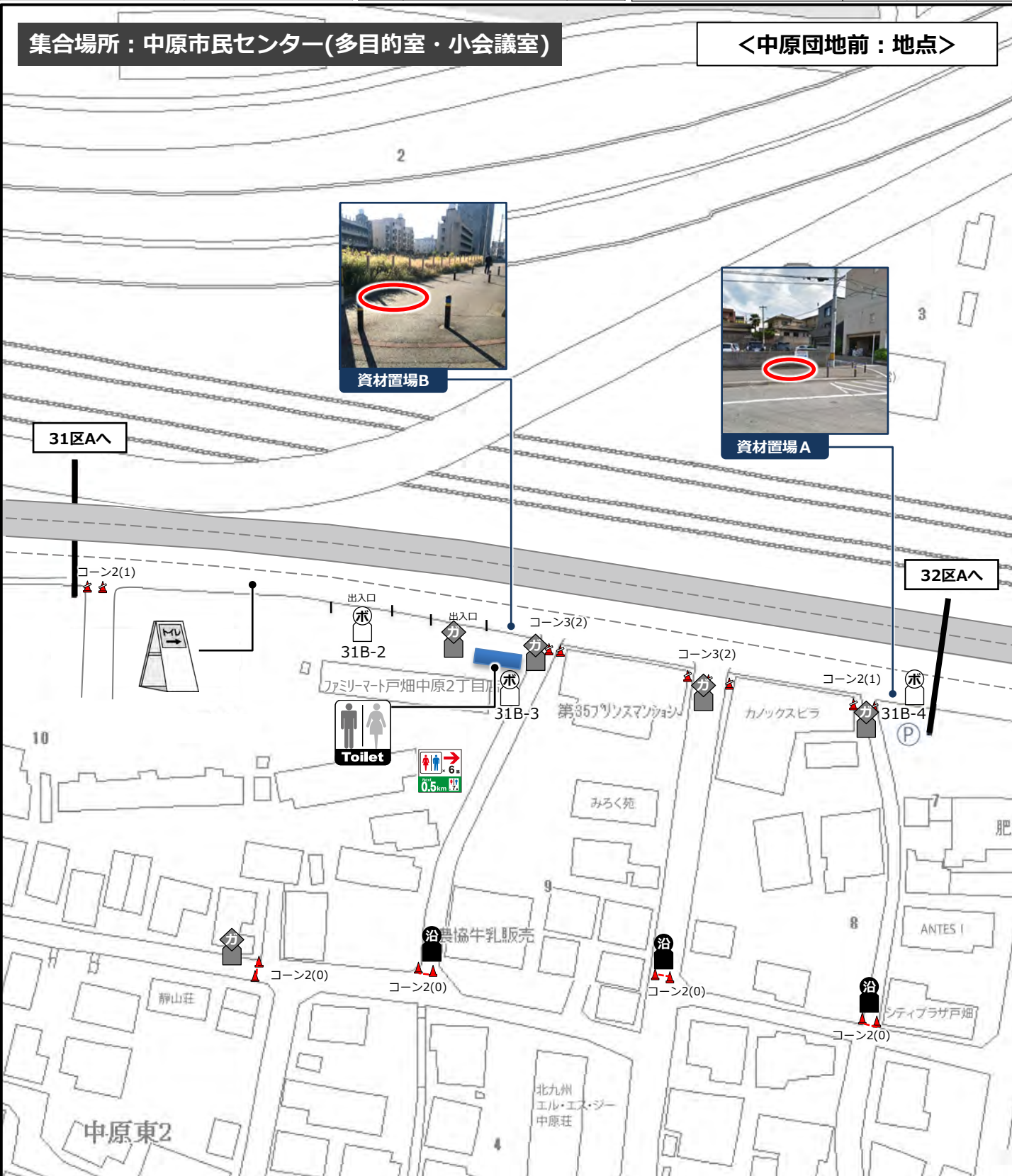
<下の浜橋：地点>



区長	神屋 暢一★	スタッフ一覧	審判員	0	設置資材		資材置場(数量は総数)		
スタッフ集合時間	8:20		ボランティア	3	〇数字はバー・○数字は矢印板	A	B	C	
交通規制時間	往)9:20~11:40 復) -		ガードマン (警備員)	4	赤コーン	5	13	-	
ランナー通過時間	9:48~11:16		沿道整理員	3	緑コーン	5	0	-	
スタッフ解散予定時間	12:20				コーンバー	(3)	(10)	-	
				表示看板	0	1	-		
				走路外コーン	4(0)	4(0)	-		

集合場所：中原市民センター(多目的室・小会議室)

<中原団地前：地点>



見開きのため、別A3ファイルにて作成

見開きのため、別A3ファイルにて作成

■ ナンバーカード一覧

表面

裏面



スタートブロック

参加者氏名

手荷物預かりのトラック番号
 マラソン男子：①～⑬
 マラソン女子：⑭～⑮
 ペア1走：男子⑥女子⑭
 ペア2走：西日本総合展示場

緊急連絡先情報
 ・氏名
 ・連絡先

■ マラソン登録の部/男子



下地：白
文字：黒

■ マラソン登録の部/女子



下地：白
文字：赤

■ マラソン一般の部/男子



下地：青
文字：黒

■ マラソン一般の部/女子



下地：青
文字：赤

■ マラソン一般の部/男子/ニックネーム



下地：青
文字：黒

■ マラソン一般の部/女子/ニックネーム



下地：青
文字：赤
(ニックネームは黒)

■ ペアリレーマラソンの部/第1走者



下地：ピンク
文字：黒

■ ペアリレーマラソンの部/第2走者



下地：ピンク
文字：黒

■ ファンランの部



下地：黄
文字：黒

Q&A

分類	NO	質問	答え
コース上の活動における質問	落とし物 忘れ物	1 落とし物を拾った。 歩行者や沿道の観衆が落とし物を届けてきた。	大会関係者の所有物と思われる物品（ランニングウェア・グッズ類）は市職員に届けてください。 大会関係者の所有物が判断がつかない物品（現金・財布・携帯電話など）は直接近くの交番に届けるように拾った方に案内してください。 ※ただし、報労金等（お礼）の権利を主張されない場合は、拾った時間、場所を聞きとって市職員に届けてもかまいません。
		2 忘れ物をした。	大会翌日の2/21以降、ボランティアデスクまでご連絡ください。
	交通規制	3 交通規制の開始のタイミングは何か。	ガードマン（警備員）に連絡が入り、そのガードマンがコーン等を並べ出すタイミングとなります。（時間の目安については「交通規制のお知らせ（ちらし）」、当マニュアル内コース図参照）
		4 交通規制の解除のタイミングは何か。	最後尾ランナーが通過後、収容バス等が通過し、福岡県警の規制解除車が通過した後が、交通規制解除のタイミングです。
	その他	5 コースを横断したい市民がいた場合はどうしたら良いか。	交通規制中の横断は、基本的にはできません。ランナーが途切れ安全が確認できた場合に限り、横断歩道で横断していただけることがあります。
		6 コーンはボランティアが並べれば良いのか。	ガードマン（警備員）が並べ始めたら一緒にボランティアが並べます。
		7 コース上に配置するコーンの色の違いは何か。	赤いコーンは交通規制用で車道と沿道の区分けのため、緑のコーンは競技用でランナー走路の確保のために使用します。
		8 自分がいるコース地点には警察官がいるのか。	警察官は適所に配置されますが、全ての地点ではありません。
		9 指示された資機材の数が不足している場合、どうすれば良いか。	活動エリアを担当する市職員に報告してください。
集合・休憩等における質問	10 活動場所までどうやって行けばよいのか。	徒歩または公共交通機関での移動をお願いします。 ※交通費の支給はございません。 ※Fブロックに限り、遠方からご参加の方を対象に集合場所までの送迎バスを予定しております。	
	11 ボランティアの荷物を預ける場所はどこか。	ございません。ウエストポーチやリュックなど、ご自分の身にかけられるもので自己管理していただくようお願いいたします。	
	12 ボランティアの着替えるところはあるのか。	ございません。	
	13 トイレに行きたいときは、ランナー用の仮設トイレを使用してよいのか。	使用していただいて結構です。その際はランナーへの配慮をお願いします。	
	14 軽食は配布されるのか。	活動ブロックによっては軽食が出ます。ボランティア休憩所でお受け取りください。	
	15 用事ができたので参加できなくなった。	ボランティアデスクにご連絡ください（表紙参照）。	
	16 当日の集合時間にどうしても間に合わない。（公共交通機関の始発でも間に合わない等）	ボランティアデスクにご連絡ください（表紙参照）。	
その他	17 事故やケガの補償は。	ボランティア活動時の事故やケガは保険の範囲で補償します。	
	18 ボランティアの活動内容が分からないときは、誰に聞けばよいのか。	明るいオレンジのジャンパーを着用している市職員（区長または活動ごとのリーダー）にお尋ねください。	
	19 ボランティアウェアのサイズを変えて欲しい。	ウェアはフリーサイズの1サイズのみです。 防寒着等の上から目印として着用いただきますので、大きめのつくりとなっています。	
	20 グループ・団体内でポスト変更してもいいか。	事前にボランティアデスクへご連絡ください。ボランティアを統括する市職員（区長等）へ変更内容を周知します。	
	21 グループ・団体の代表者以外のメンバーは配置場所へ直接集合してもいいか。（この場合の「代表者」とは、当大会ボランティア申込の代表者をさす）	代表者が欠け状況を把握した状態であれば結構です。	
	22 当日の朝、37.5℃以上の熱があった場合、または体調が悪い場合はどうしたらよいのか。	発熱や体調不良の場合は参加できません。ボランティアデスクにご連絡ください。	

■ アンケート

北九州マラソン実行委員会事務局 ボランティア担当行 FAX 093-582-0103

北九州マラソン2023

ボランティアアンケート

ボランティアのみなさまには大会運営を支えていただき、事務局スタッフ一同、心よりお礼申し上げます。本用紙は、活動終了時にマニュアルより切り離して市職員へお渡しください。

また、FAXや下記QRコードからの回答もお受けしています。いただいた回答は、みなさまからの貴重なご意見として、次回大会の運営の参考にさせていただきます。

以下、該当する項目を○で囲み、必要事項をご記入ください。

1 活動日、活動内容を教えてください。

- () 2月17日(金) 活動内容 ランナーへの配布物袋詰め
 () 2月18日(土) 活動内容 ()
 () 2月19日(日) 活動場所・内容 ()

2 あなたの年齢を教えてください。

10代/ 20代/ 30代/ 40代/ 50代/ 60代/ 70代/ 80代以上

3 今回のボランティア募集を何から知りましたか？

主催者からの連絡 / 大会ホームページ / テレビ・ラジオ / 新聞 / ポスター /
 大会公式SNS / 知人からの紹介 / その他 ()

4 今回のボランティア活動の満足度を教えてください。

とても満足 / 満足 / ふつう / 不満 / とても不満

5 活動場所のボランティアの配置人数について教えてください。

とても多い / 多い / ふつう / 足りない / とても足りない

6 次回大会では、あなたもボランティアリーダー（黄色ジャンパーにオレンジビブス着用）をしてみたいですか？

ぜひしてみたい / してもよい / どちらでもない / したくない

7 活動中にお気づきの点などがございましたら、ご意見を聞かせてください。

()



※スマホからもアンケートにご回答いただけます。QRコードを読み取っていただき、アンケートのページにアクセスしてください。

以上 ご協力ありがとうございました。

■ 傷病者対応

【転倒、ふらつき、蛇行、立ち止まりなど 通常の行動とは違った状況を発見した場合】

！ 傷病者発見 ⇒ **傷病者に数回、声をかける：「大丈夫ですか？」**

- ① **大丈夫な場合** ⇒
 - そのまま様子を見る。
 - 周囲に赤いスタッフウェア、ビブスをつけた人がいれば状況を伝え、様子を見てもらう。
 - 状況を市職員に報告する。
- ② **大丈夫ではない場合** (反応がない、呼吸や足取りがおかしい) ⇒
 - 傷病者を歩道に誘導し安全を確保する。
 - 最寄りの救護所に誘導する。
 - 周囲に赤いスタッフウェア、ビブスをつけた人がいれば伝える。
 - 必要に応じて救護本部へ連絡（救護本部が対応の指示を出します）
 - 状況によってはすぐに119番通報 → 通報後、救護本部、市職員に連絡する。
- ③ **意識がない場合** ⇒
 - 周囲の人と協力し、歩道に運ぶなどの安全確保を行い119番通報する → 通報後、救護本部、市職員に連絡する。

救護を待っている間は、できるだけ寒さを防ぐ（温める）ようにしてください。

「救護本部」への連絡方法 TEL:093-512-0515

※電話番号はスタッフバス（シール）に記載しています。下記のことをあわてずゆっくり伝えてください。

活動前に自分の担当エリア・場所（周辺の目印になる建物等）を確認してください。

- ① **発見場所をわかる範囲で伝える。**
「ボランティアの* * (氏名)です。〇〇(キ口地点)付近で傷病者発見しました。目印は〇〇です。」
- ② **傷病者の状態を伝える。**
意識はあるか？呼吸はしているか？身動きしているか？を確認
- ③ **選手のナンバーカード（ゼッケン）番号を伝える。**
「ナンバーカード〇〇番です」
- ④ **医療救護本部の指示に従う。市職員にも報告する。**

周りにいる
スタッフにも声を掛けて
協力しながら、迅速に
行動しましょう！



※ランナーだけではなく、ボランティアや大会関係者の中で傷病者が発生した場合も同様の対応を行ってください。

■ 不審物・不審者を発見したとき

全員がテロ等に対する危機意識をもって従事し、不審物・不審者を発見したときは、ただちにガードマン（警備員）か市職員に連絡してください。

■ 地震、火事などの緊急事態がおこった場合

ガードマン（警備員）、市職員の指示にしたがってください。

■ 落とし物について

■ 落とし物

落とし物は市職員に届ける。通行人や観客が落とし物を届けてきた場合は、大会関係者の所有物と思われる物品（ランニングウェア・グッズ類）はそのまま預かり、市職員に届ける。大会関係者の所有物か判断がつかない物品（現金・財布・携帯電話など）は直接、近くの交番に届けるように拾った方に案内する。 ※ただし、報労金等（お礼）の権利を主張されない場合は、拾った時間、場所を聞きとって市職員に届けてもかまいません。

■ 大会の中止について

災害・悪天候による大会の決行・中止の発表は、**大会当日2月19日(日)午前5時**までに下記にて発表いたします。

- ◆ 北九州マラソン大会ホームページ <https://kitakyushu-marathon.jp/>
- ◆ RKB毎日放送（4ch）

※中止の場合のみ
お知らせ